「ゾイドは永久に進化し続ける金属生命体」



商品紹介などはZOIDS40周年特設ページをチェック!!

https://www.takaratomy.co.jp/products/zoids40th/



ツイッター公式アカウント
「ZOIDS【公式】」をフォロー!
@zoids_official



商品動画などは「タカラトミー公式ホビーチャンネル」をチェック!!



株式会社 タカラトミー

〒124-8511 東京都葛飾区立石 7-9-10

タカラトミーでは「子どもたちに安全で楽しいおもちゃと夢を」を第一に考えております。そのため、常に製品に対し研究、改良を行っており、お買い上げ時期によって同一製品の中にも多少異なるものや、パッケージの写真やイラストなどと異なる場合がございますがご了承ください。製品につきましては、万全の注意をはらって製造に当たっておりますが、万一お気付きの点がございましたら下記までご連絡ください。

タカラトミーグループ お客様相談室 おかけ間違えのないようご注意ください

製品の修理などについては下記お客様相談室までお問い合わせください

0570-041031 電話受付時間 10～17時
月曜日～金曜日（土日・祝日を除く）

タカラトミーサポート 検索

本製品のお客様サポートは日本国内でのご購入かつ日本国内からのお問い合わせに限ります。
(Customer service is only available in case this product purchased in Japan and inquired from Japan domestic.)

●たのしいタカラトミーの情報はインターネットで www.takaratomy.co.jp

ZOIDS

TAKARA TOMY

40th ANNIVERSARY

対象年齢15才以上

RZ-041 LIGER ZERO

LION TYPE ライガーゼロ（ライオン型） 1/72 SCALE AZ-02

■取扱説明書■



RZ-041
LIGER ZERO

本体：単４形アルカリ乾電池２本使用（電池は別売です。）
REQUIRES 2 LR03 ("AAA" SIZE) BATTERIES (NOT INCLUDED)
ストライクレーザークロー発光ユニット：LR44ボタン電池２個使用（電池は別売です。）
REQUIRES 2 LR44 BUTTON-TYPE BATTERIES (NOT INCLUDED)
※誤飲防止のため、電池ケース蓋に「ネジ止め式」を採用しています。

この度は、タカラトミー「AZ-02 ライガーゼロ」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、読み終わった後は、必ず保管しておいてください。

※写真、イラストは実際の商品と多少異なる場合があります。※写真は、撮影用に一部彩色、加工をしています。

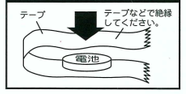
© TOMY © ShoPro

⚠ 注　意（ちゅうい）

●この商品は対象年齢15才以上です。小さなお子様には絶対に与えないでください。
●小さな部品があります。誤って飲み込むなど思わぬ事故の危険がありますので小さなお子様には絶対に与えないでください。
●尖っている部品があります。取り扱いには十分注意してください。
●付属の武器で人をつつく、たたく等の乱暴な遊びをしないでください。
●関節などに指をはさまないようご注意ください。
●ぶつけたり、振り回すなどの乱暴な遊びをしないでください。
●可動部のスキマには指などを入れないでください。はさまれてケガをする恐れがあります。
●部品はきれいに切り取り、切り取った後のクズは捨ててください。
●プラスチック袋などを頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
●思わぬ事故の恐れがありますので、ご使用後は3才未満のお子様の手の届かない所に保管してください。
●CAP（S）は絶対に耳や鼻などに入れないでください。

〈使用上の注意〉
○ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みください。また読み終わった後は必ず保管しておいてください。
《電池を誤使用すると発熱・破裂・液漏れの恐れがあります。下記に注意してください。》
・古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池をまぜて使わないでください。
・＋ー（プラス・マイナス）を正しくセットしてください。
・遊んだ後は必ずスイッチを切り、電池をはずしてください。
・ショートさせたり、充電、分解、加熱、火の中に入れないでください。
・万一、電池からもれた液が目に入ったときは、すぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。
皮膚や服に付いたときは水で洗ってください。
・廃棄するときは、自治体の廃棄物処理の指示に従ってください。

ボタン電池の保管・廃棄方法



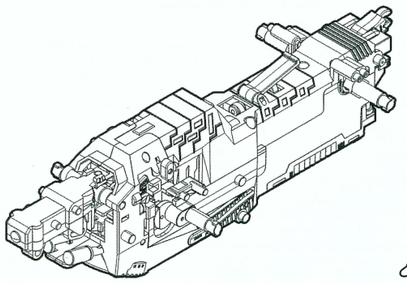
○取り付け部を無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。
○本体をディスプレイする時は、本体が倒れる恐れがありますので不安定な場所にディスプレイしないでください。
○本体を持ち運ぶ際は、頭部・脚・尻尾や取り付けた部品などを持たず、本体の胴体部をしっかりと持って持ち運んでください。
○製品の仕様上、可動させた際に色が移ったり、彩色部が剥がれたりする場合があります。その点につきましては予めご了承ください。
○本製品を樹脂製の家具等の上に長時間置くと色が移ったり、貼り付いたりする場合があります。
○ニッパーやカッターなどの工具を使う時は注意してください。
○包装材は、開封後すぐに捨ててください。

組み立てる前によくお読みください

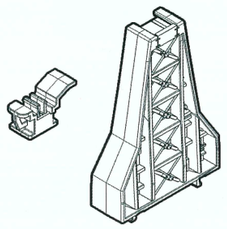
・必ず説明書の組み立て順にそって必要な部品から切り離してください。正常に動かず、破損等の原因になります。

・組み立てる前に取扱説明書をよく読んでください。
・部品を切り離す時には、部品をよく確かめ、ニッパーやカッター等できれいに切り離してください。部品を切り離した枠（ランナー）は捨ててください。
・部品を加工する際に使用する、工具、刃物、塗料、接着剤等のご使用の際はそれぞれの取扱説明書をよく読んでから正しく使用してください。
・部品の中には、尖った部品がありますので気を付けて組み立ててください。
・塗装する時は、より安全な水性塗料のご使用をおすすめします。
・塗装する時は、必ず窓を開け換気をしてください。
・塗装する時は、火気は絶対に使わないでください。
※接着剤は使用しません。
※パーツの切り取りや小部品の取り付け等にはニッパー、ピンセットをご利用ください。

セット内容
■ランナー一式（22）×1　■パイロットフィギュア×1　■キャップレンチ×1　■ラベル×1
■ストライクレーザークロー発光ユニット×2　■動力部ユニット×1　■ディスプレイスタンド（台座）×1　■取扱説明書（本書）×1

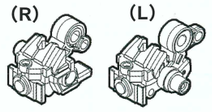

■動力部ユニット×1


■パイロットフィギュア×1

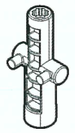

■ディスプレイスタンド（台座）×1
（3パーツ構成）



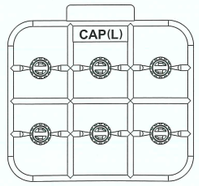
■ラベル×1
※ラベルはパッケージ及び取扱説明書（本書）22ページを参考にお貼りください。
又は、お好きな所にお貼りください。



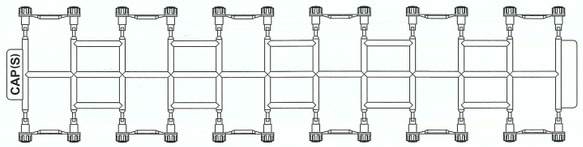
■ストライクレーザークロー発光ユニット×2


■キャップレンチ×1

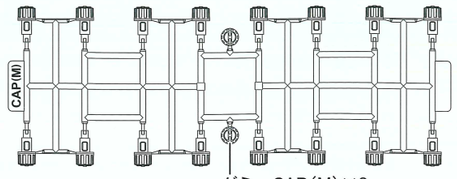
※CAP（L）×6（予備×2）



※CAP（S）×24（予備×8）

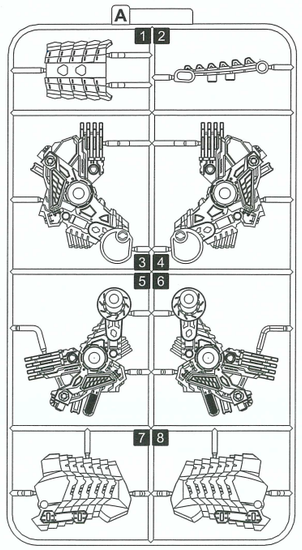


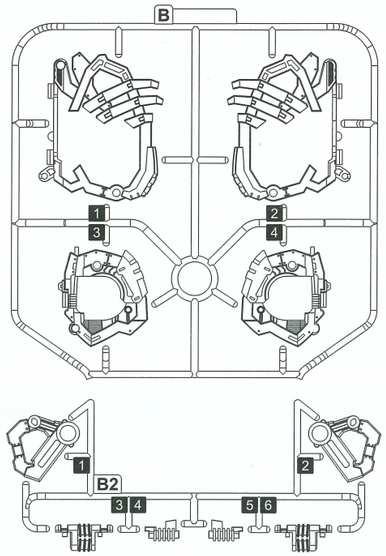
※CAP（M）×16（予備×4）

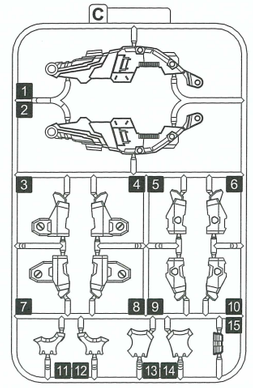


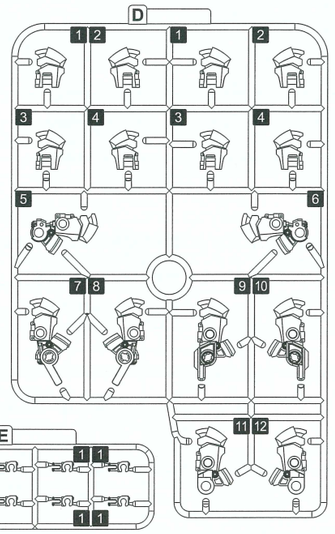
ダミーCAP（M）×2

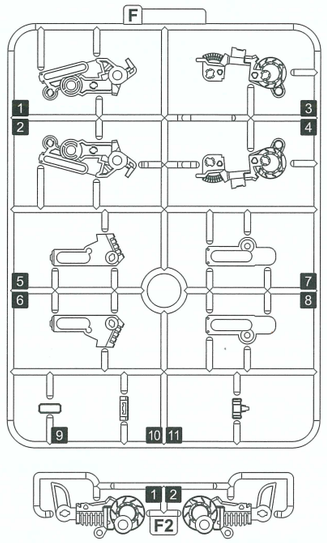
※ランナー図は実際の商品と多少異なる場合がありますが、パーツの位置は変わりません。組み立てには支障ありません。

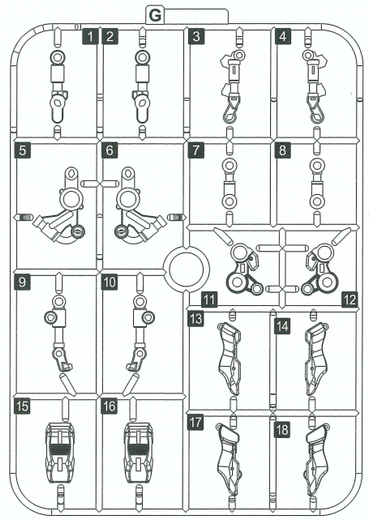


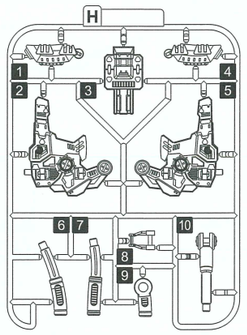


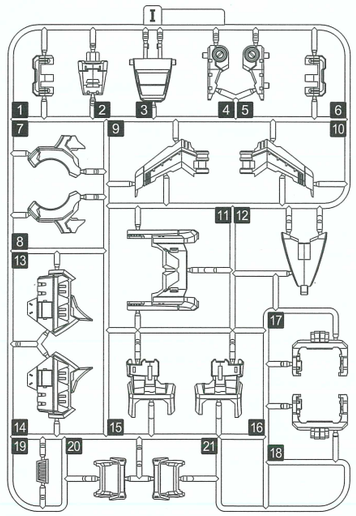


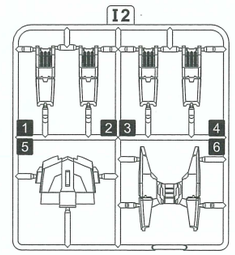


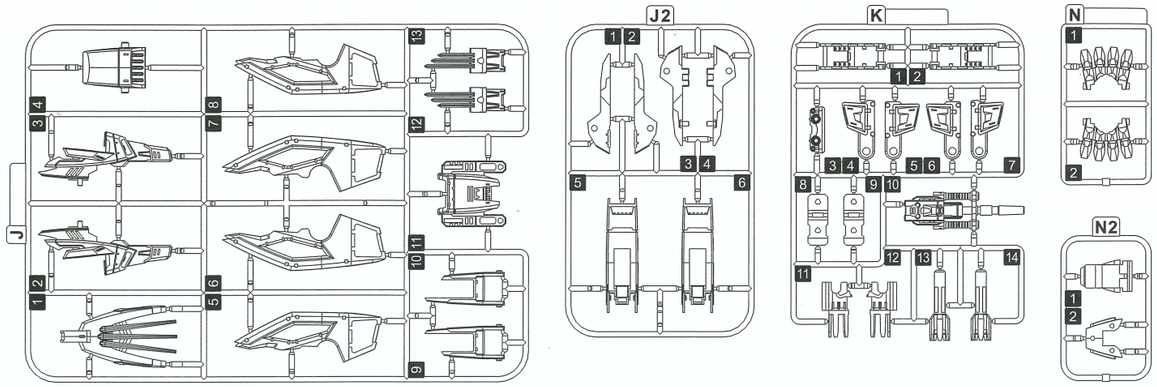






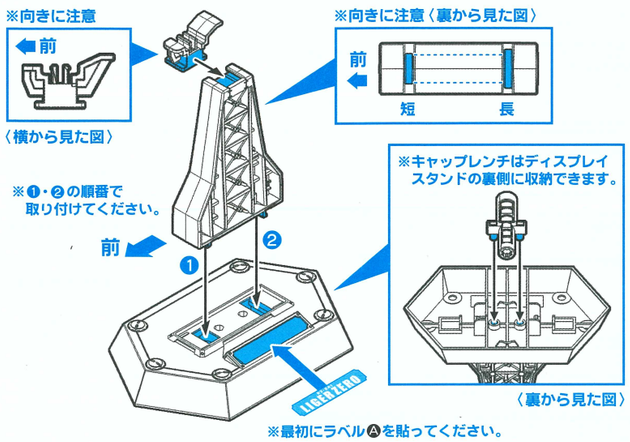






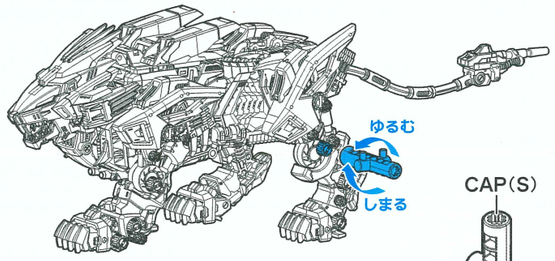
組み立てる前の準備【本体を組み立てる前に、以下を確認してください。】

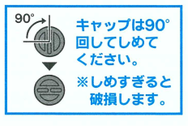
ディスプレイスタンドの組み方



ロック式キャップの付け方

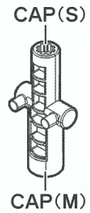
ロック式キャップ【ランナー CAP（S・M）】はキャップレンチを使って取り付けてください。





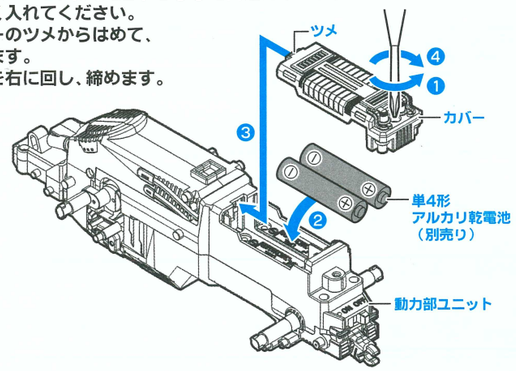
ロック式キャップの大きさに合わせてキャップレンチの向きを変えてください。

※CAP（L）は手で回してしめてください。



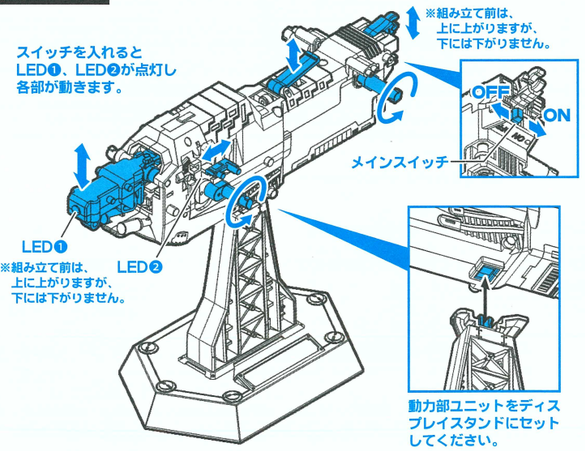
電池の入れ方〈動力部ユニット〉

①動力部ユニットのネジをプラスドライバーで左に回し、ネジをゆるめカバーを外します。
②単4形アルカリ乾電池2本を⊕⊖を間違えないように正しく入れてください。
③カバーのツメからはめて、閉じます。
④ネジを右に回し、締めます。



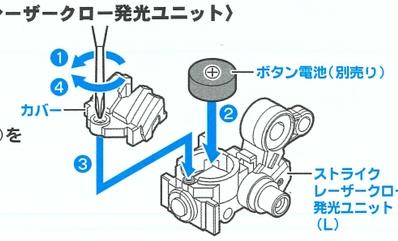
動作の確認

メインスイッチを入れ、各部が図のように動作するか確認してください。



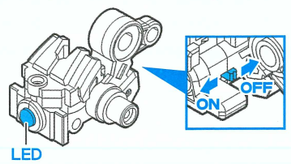
電池の入れ方〈ストライクレーザークロー発光ユニット〉

①ストライクレーザークロー発光ユニットのネジをプラスドライバーで左に回し、ネジをゆるめカバーを外します。
②ボタン電池（LR44）1個を⊕⊖を間違えないように正しく入れてください。
③カバーを閉じます。
④ネジを右に回し、締めます。



動作の確認

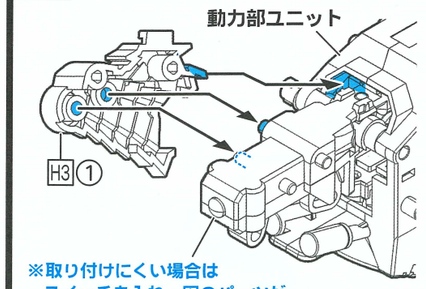
スイッチを入れるとLEDが点灯します。





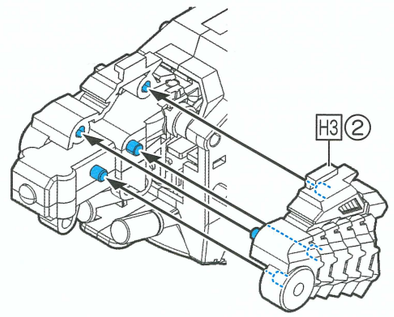
ストライクレーザークロー発光ユニット（R）にも同様に電池をセットしてください。

1 頭部の組み方1

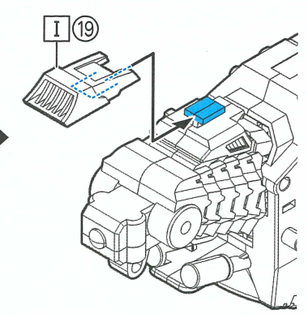


※取り付けにくい場合は
スイッチを入れ、図のパーツが
一番下にくるようにしてください。

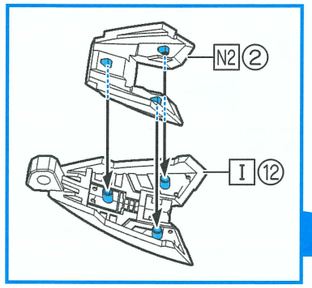
頭部の組み方2

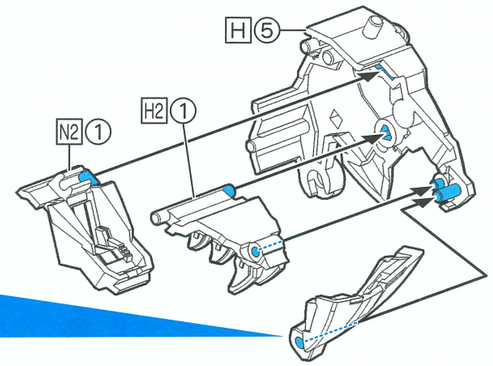


頭部の組み方3

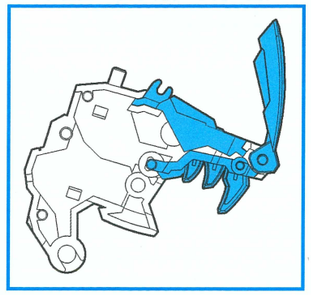


頭部の組み方4

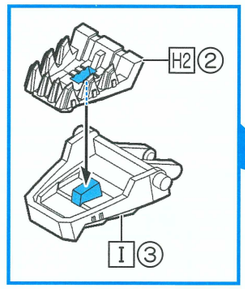


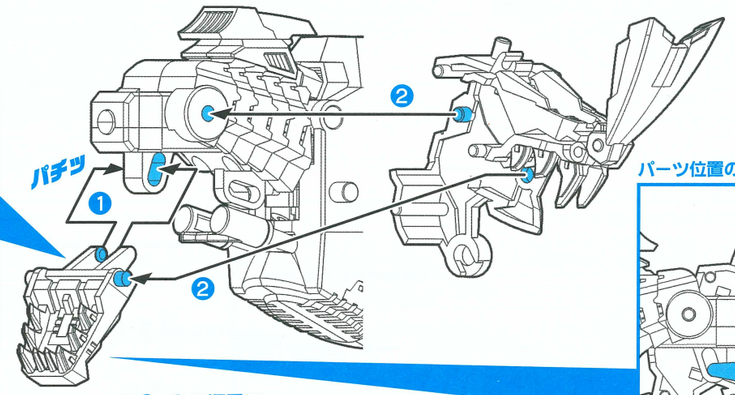


パーツ位置の確認〈横から見た図〉

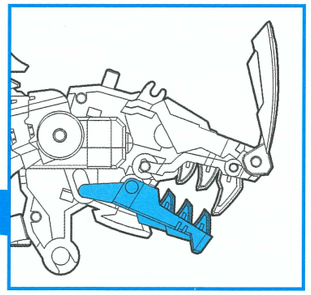


頭部の組み方5



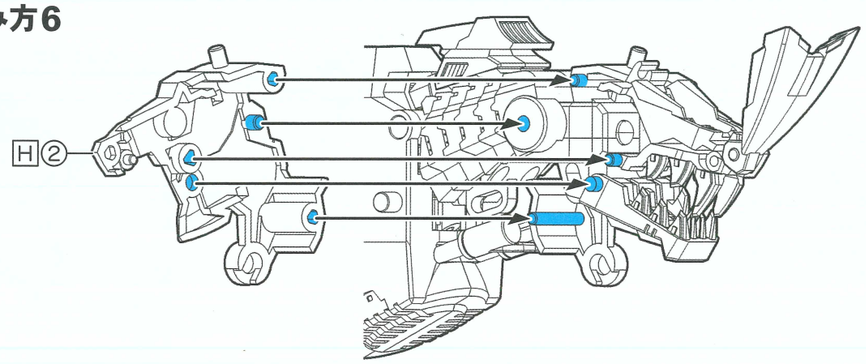


パーツ位置の確認〈横から見た図〉

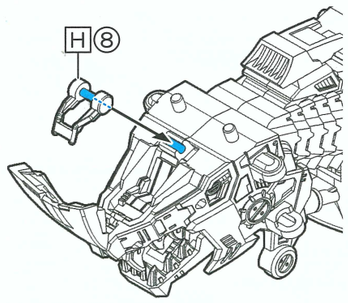


※❶・❷の順番で
組み立ててください。

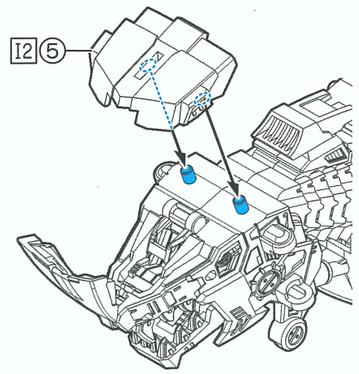
頭部の組み方6



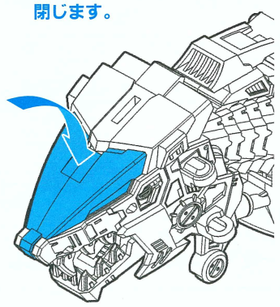
頭部の組み方7



頭部の組み方8

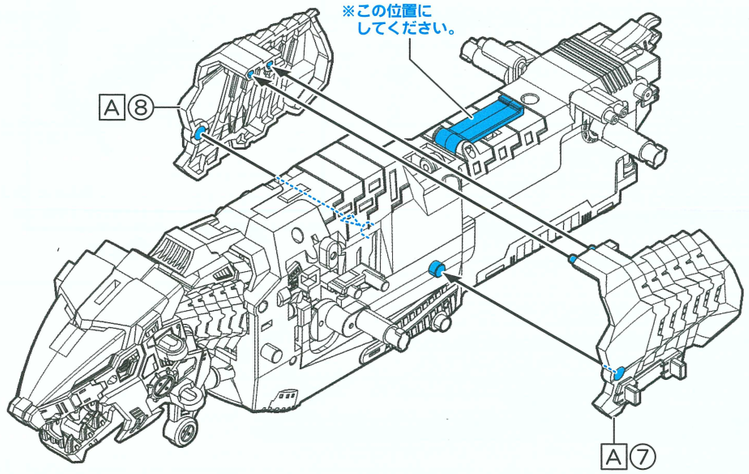


※図のようにキャノピーを閉じます。



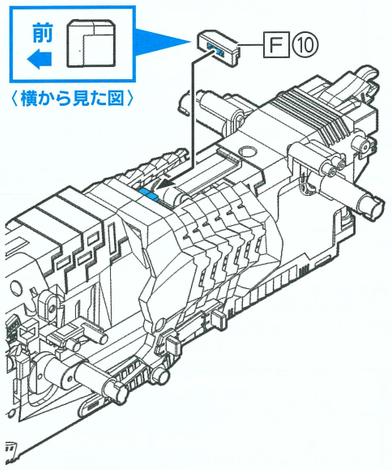
2 胴体の組み方1

※この位置にしてください。

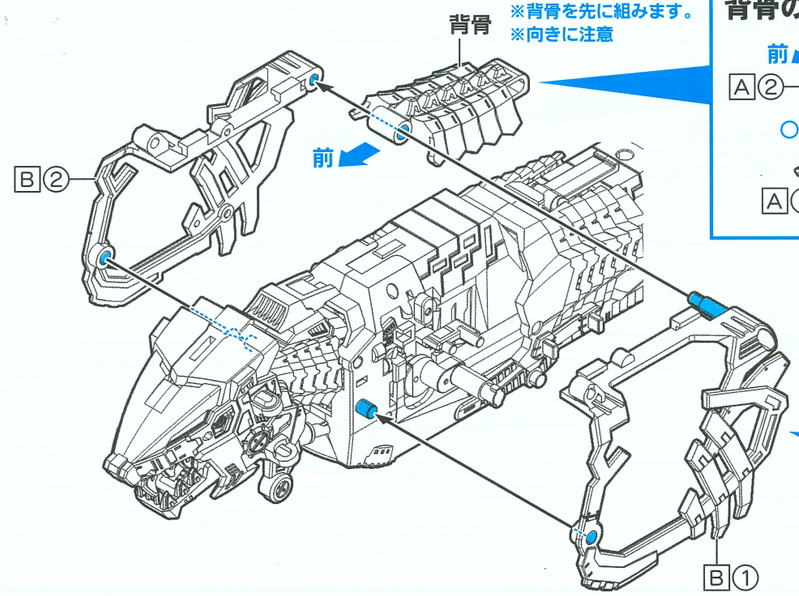


胴体の組み方2

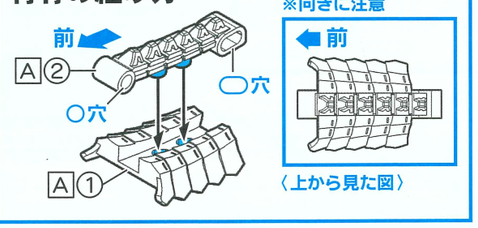
※向きに注意



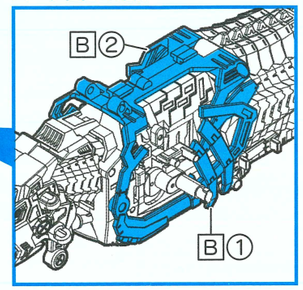
胴体の組み方3



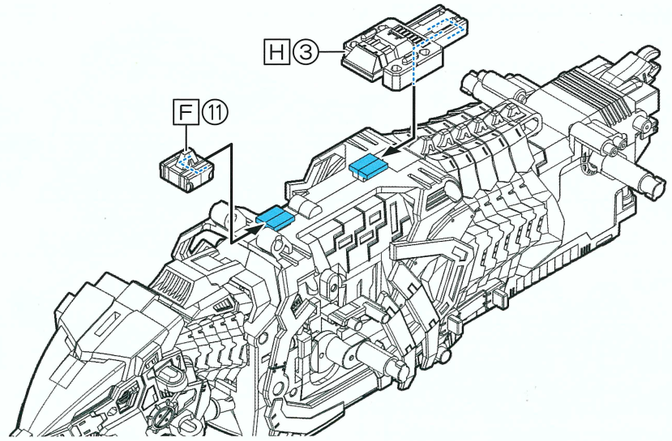
背骨の組み方



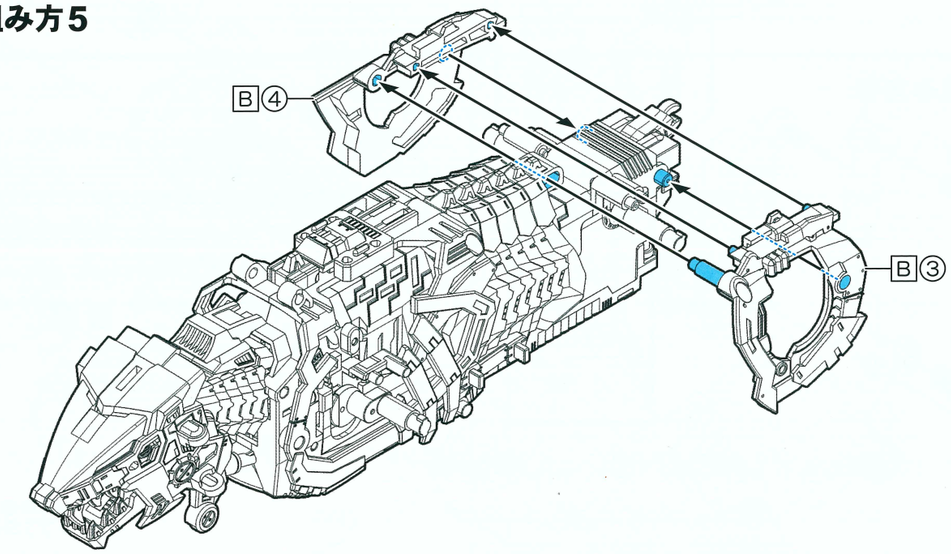
パーツ位置の確認



胴体の組み方4

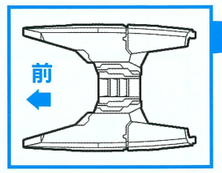


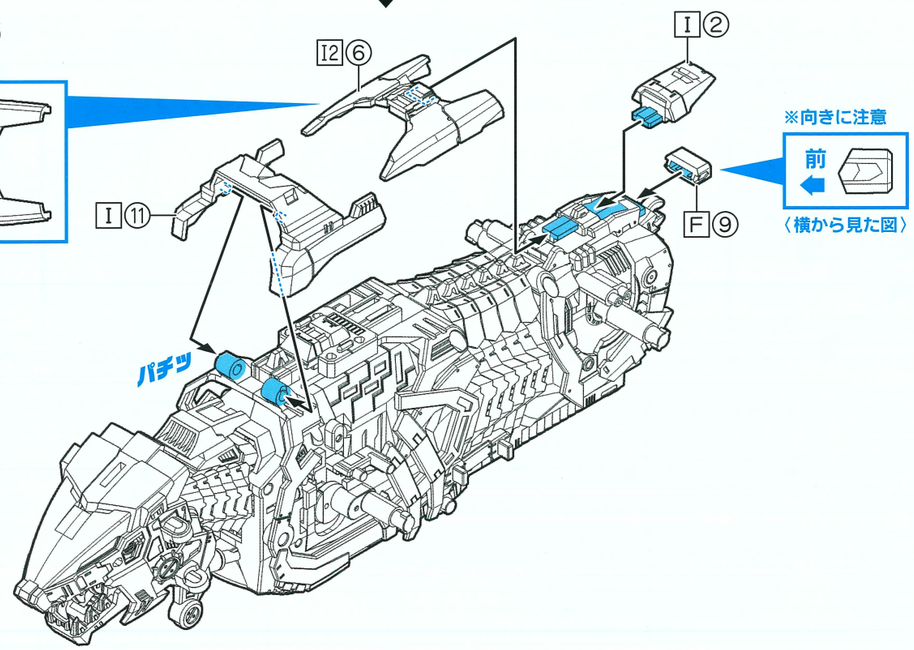
胴体の組み方5



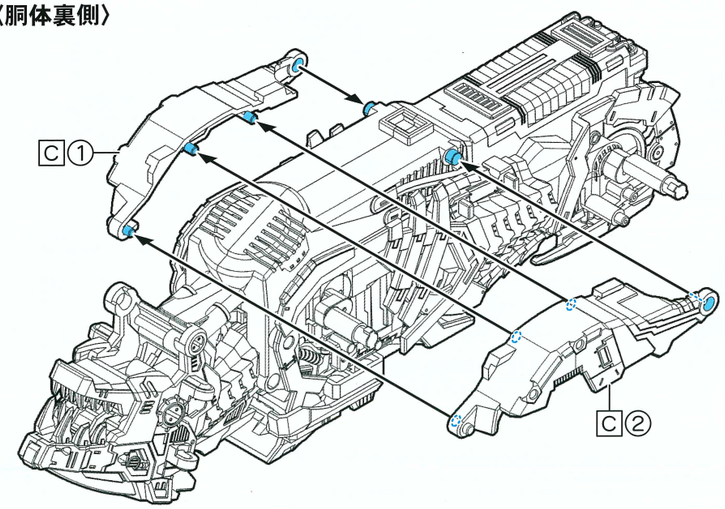
胴体の組み方6

※向きに注意

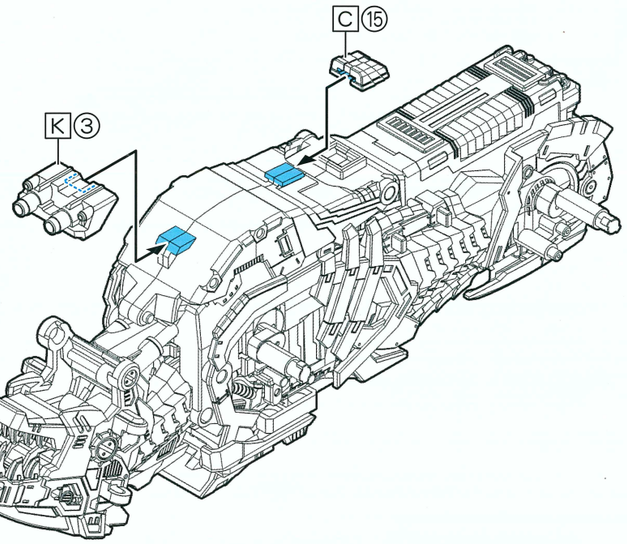




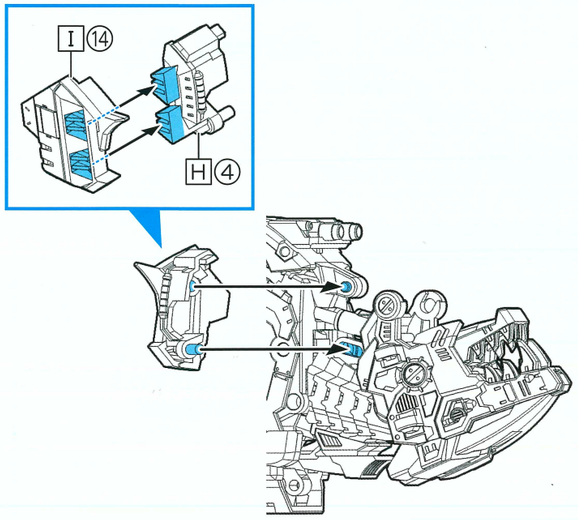
胴体の組み方7〈胴体裏側〉



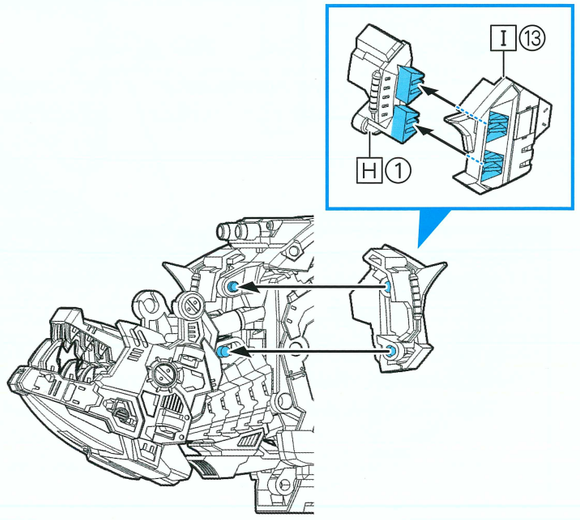
胴体の組み方8



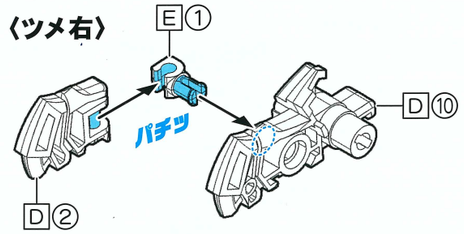
胴体の組み方9〈胴体裏側 喉元〉



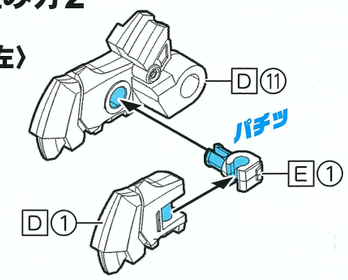
胴体の組み方10



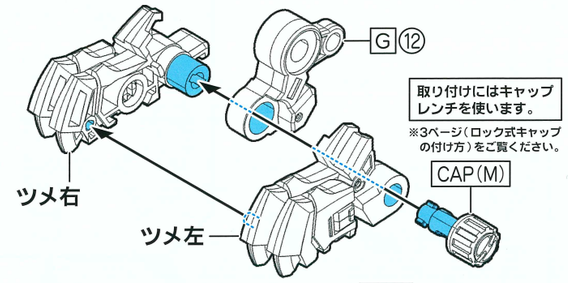
3 左前脚の組み方1



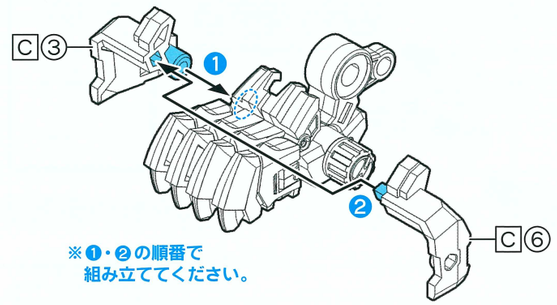
左前脚の組み方2



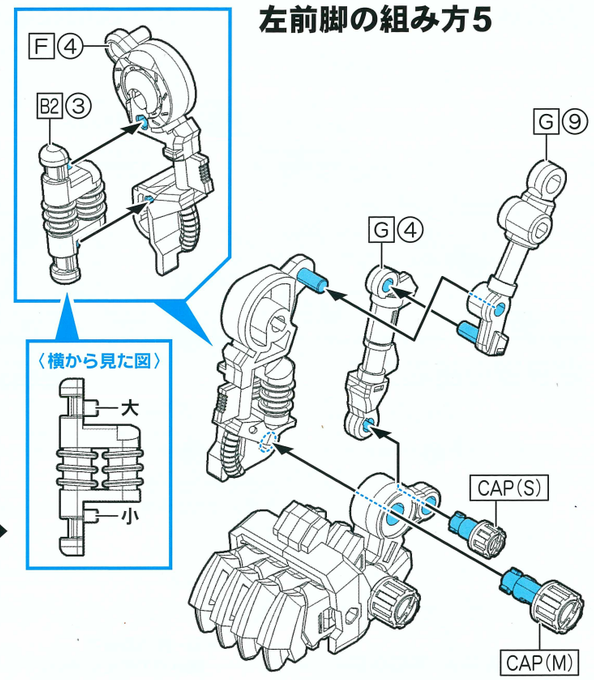
左前脚の組み方3



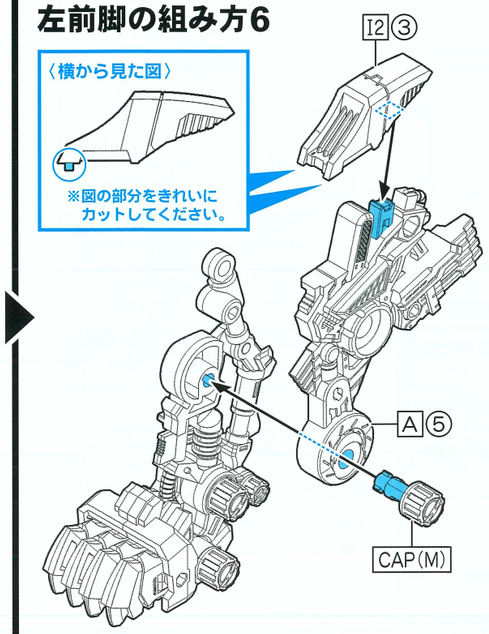
左前脚の組み方4



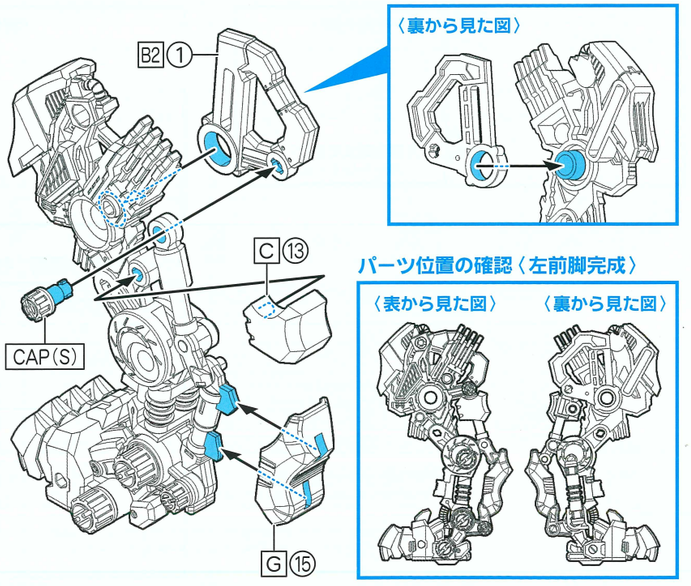
左前脚の組み方5



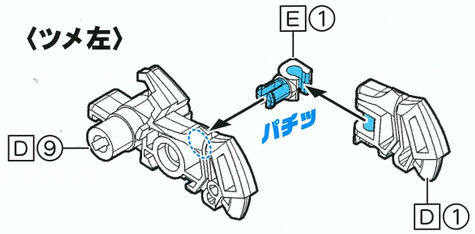
左前脚の組み方6



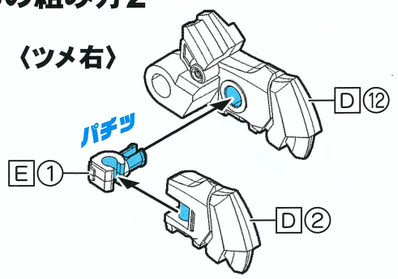
左前脚の組み方7



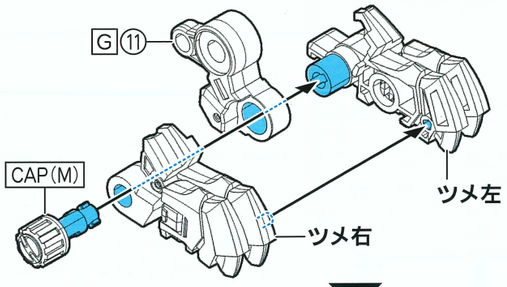
4 右前脚の組み方1



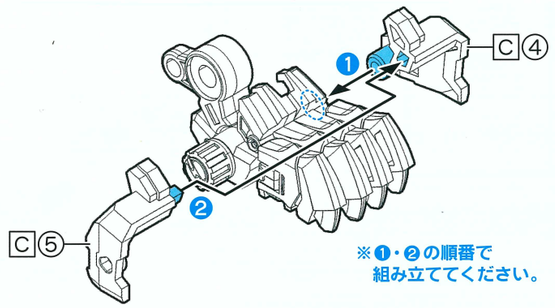
右前脚の組み方2



右前脚の組み方3

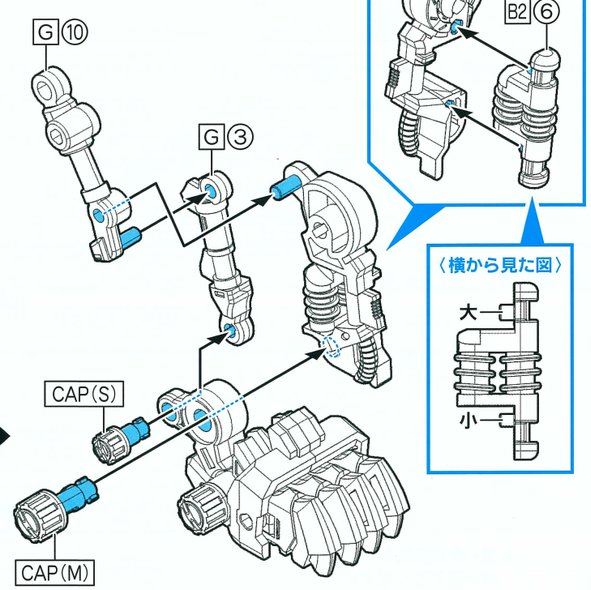


右前脚の組み方4

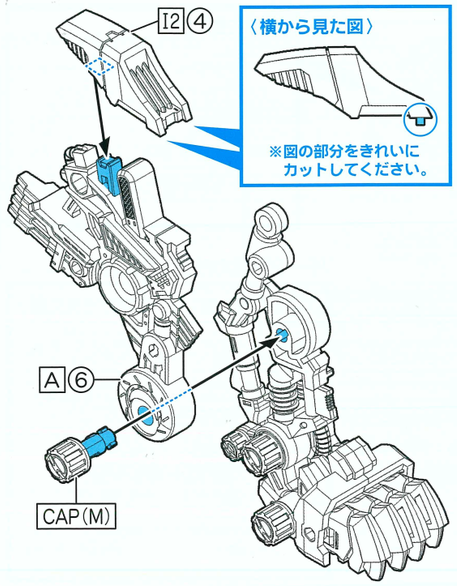


※❶・❷の順番で
組み立ててください。

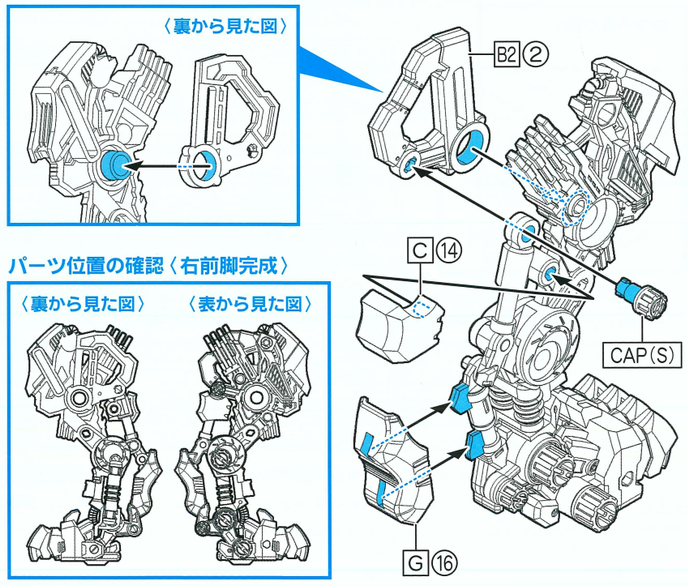
右前脚の組み方5



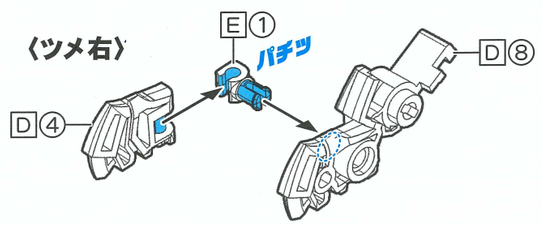
右前脚の組み方6



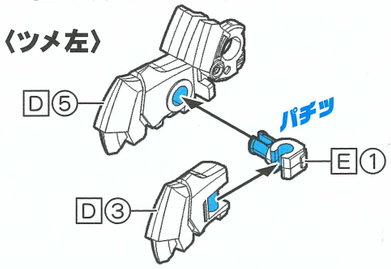
右前脚の組み方7



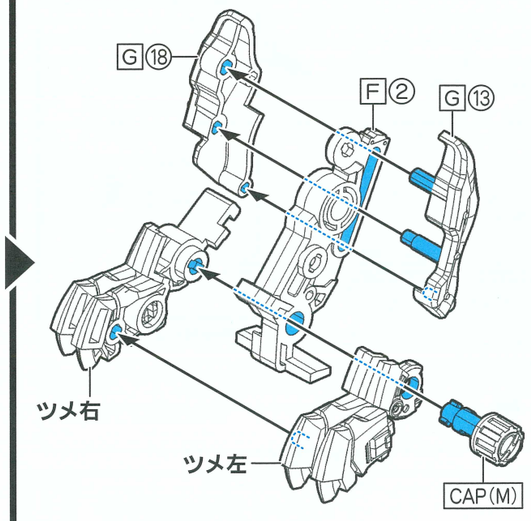
5 左後脚の組み方1



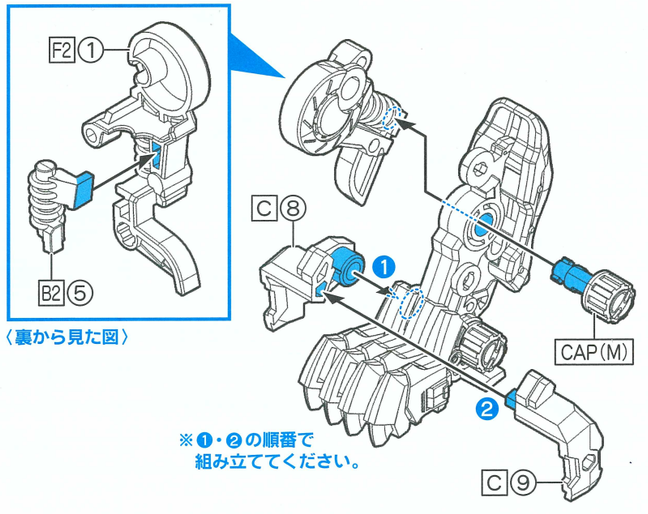
左後脚の組み方2



左後脚の組み方3

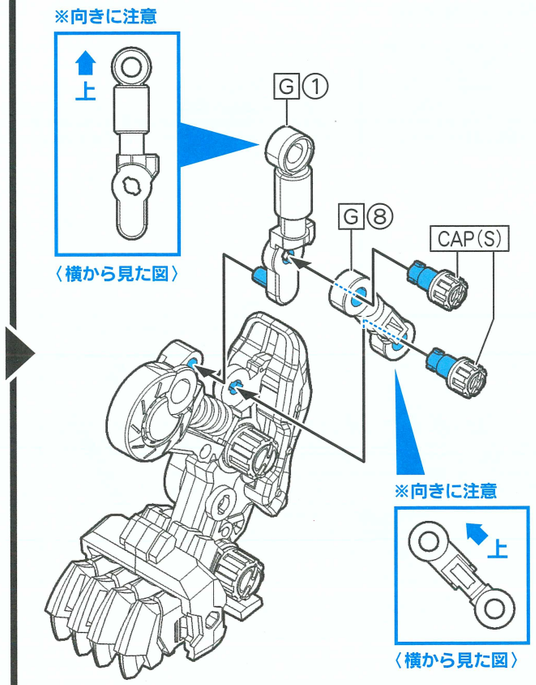


左後脚の組み方4

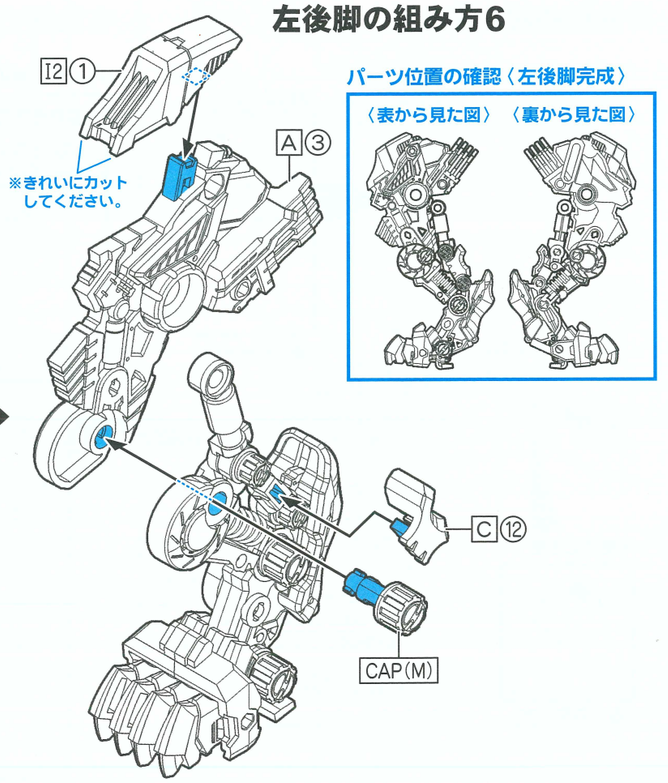


※❶・❷の順番で
組み立ててください。

左後脚の組み方5

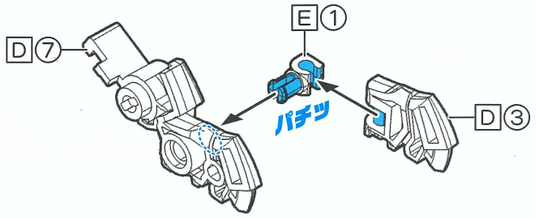


左後脚の組み方6



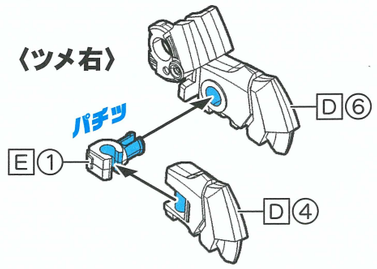
6 右後脚の組み方1

〈ツメ左〉

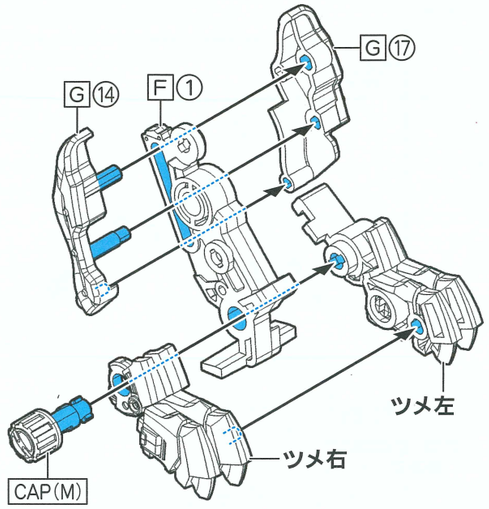


右後脚の組み方2

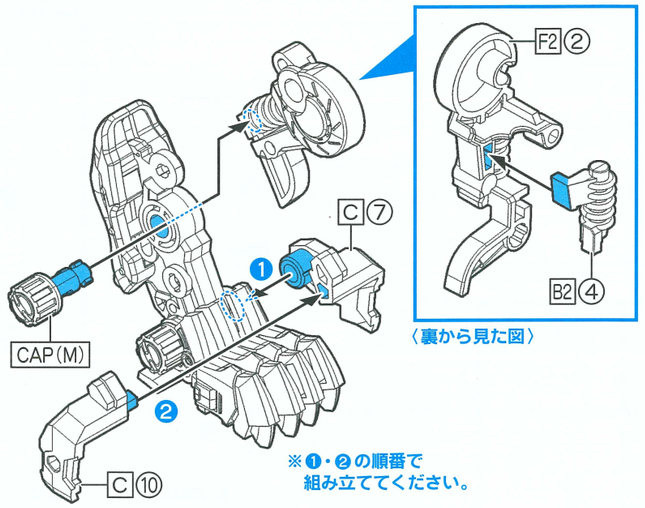
〈ツメ右〉



右後脚の組み方3



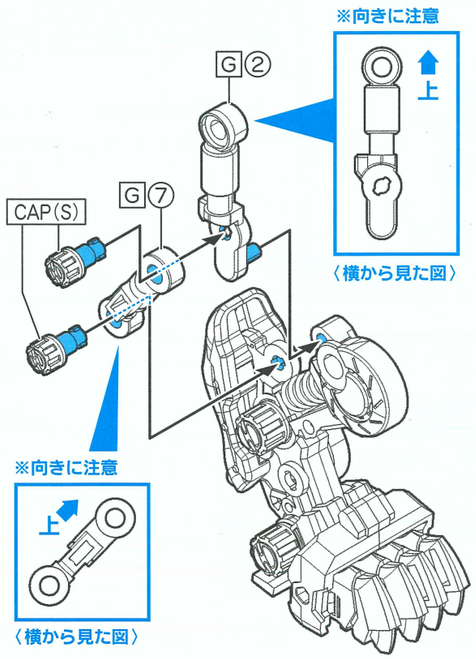
右後脚の組み方4



〈裏から見た図〉

※❶・❷の順番で
組み立ててください。

右後脚の組み方5

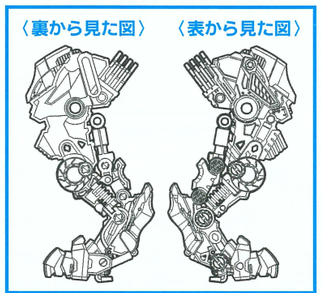


〈横から見た図〉

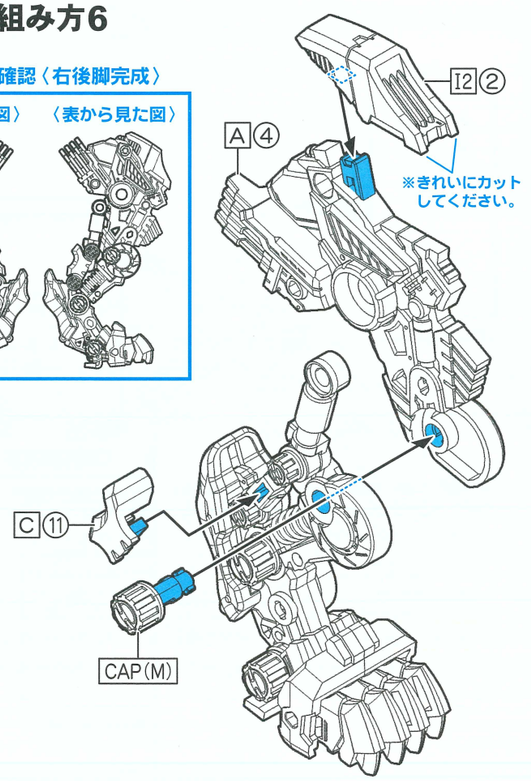
〈横から見た図〉

右後脚の組み方6

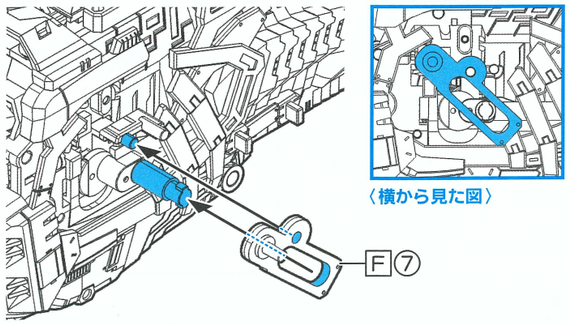
パーツ位置の確認〈右後脚完成〉



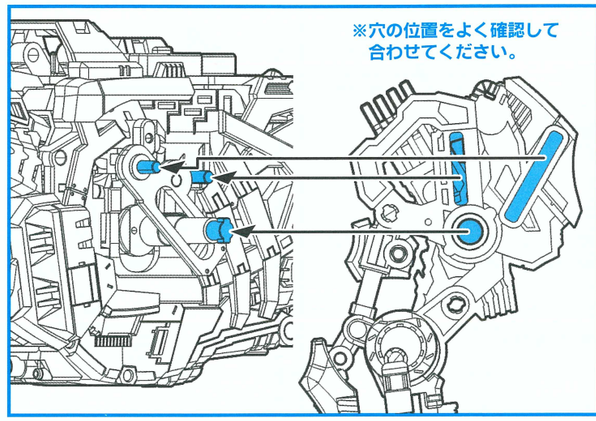
〈裏から見た図〉 〈表から見た図〉



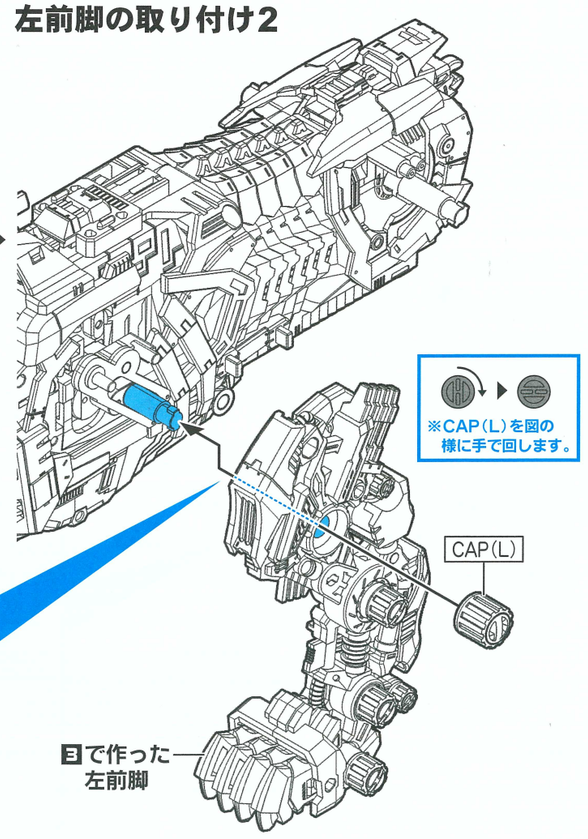
7 左前脚の取り付け1



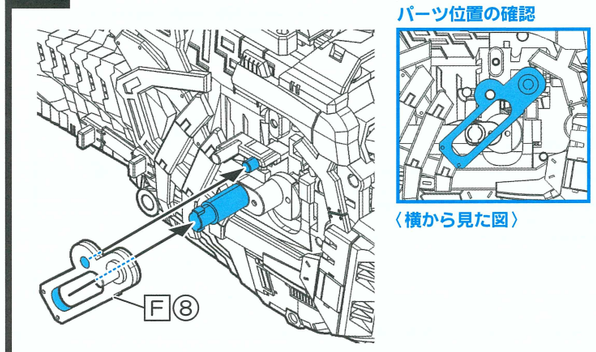
〈横から見た図〉



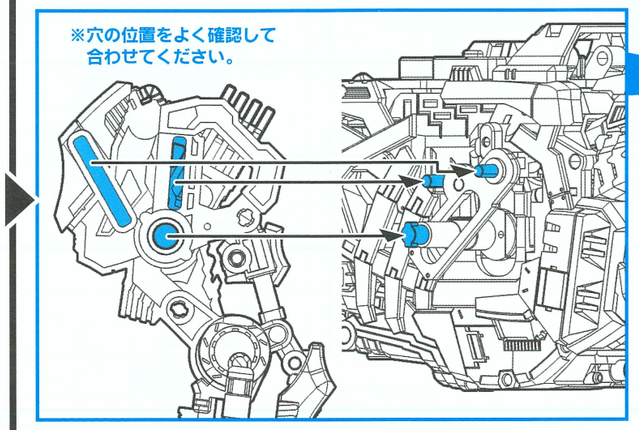
左前脚の取り付け2



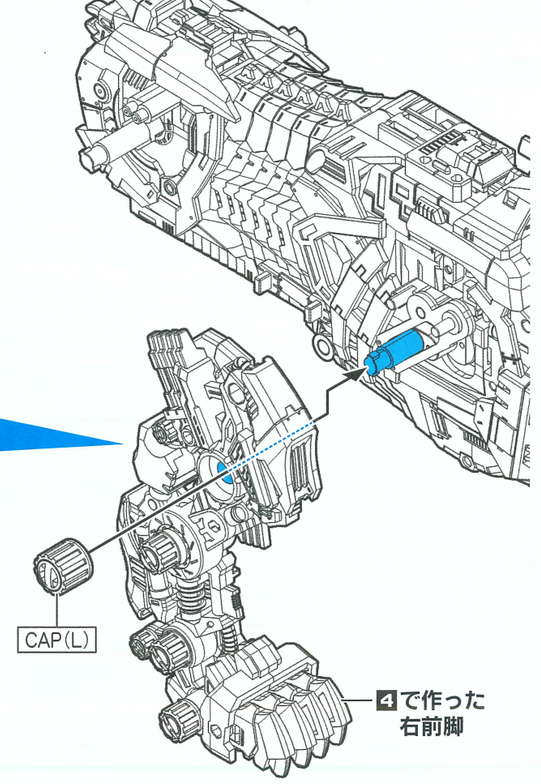
8 右前脚の取り付け1



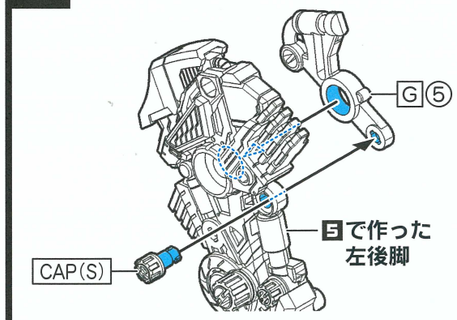
〈横から見た図〉



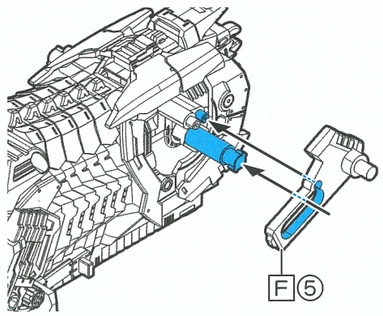
右前脚の取り付け2



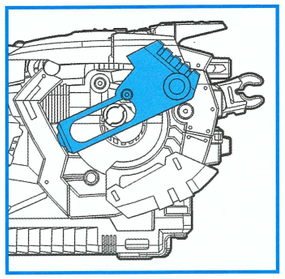
9 左後脚の取り付け1



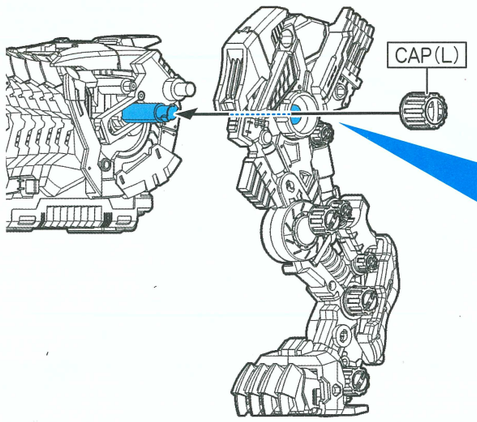
左後脚の取り付け2



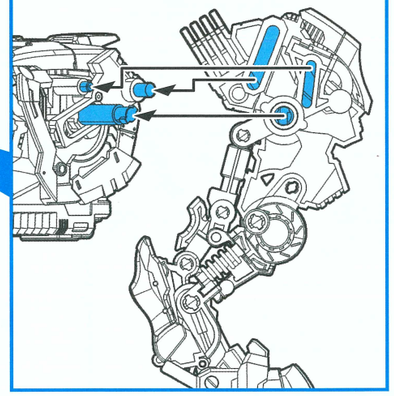
パーツ位置の確認〈横から見た図〉



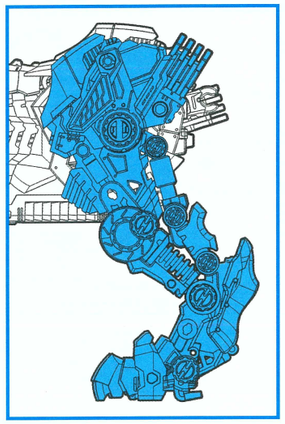
左後脚の取り付け3



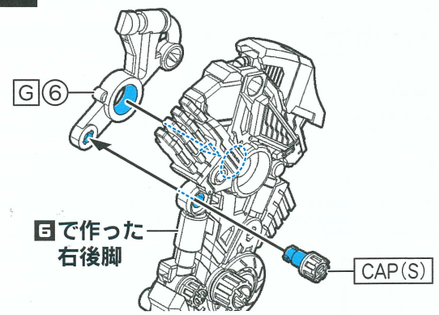
※穴の位置をよく確認して合わせてください。



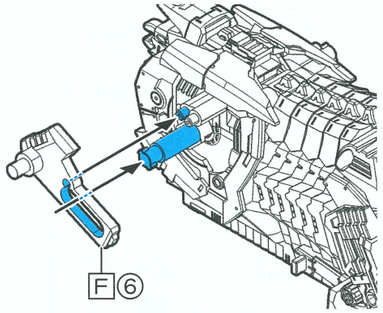
パーツ位置の確認〈横から見た図〉



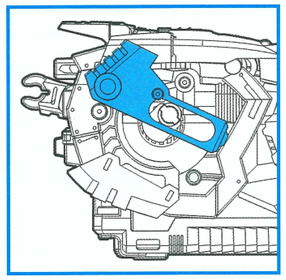
10 右後脚の取り付け1



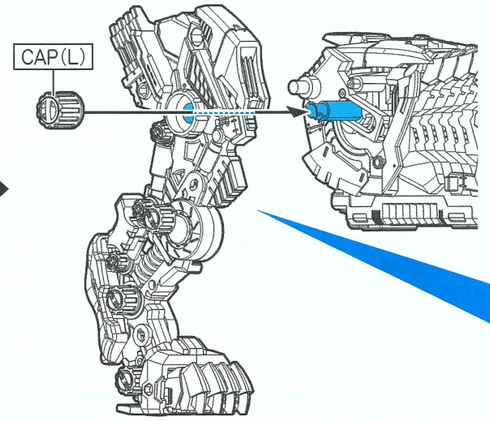
右後脚の取り付け2



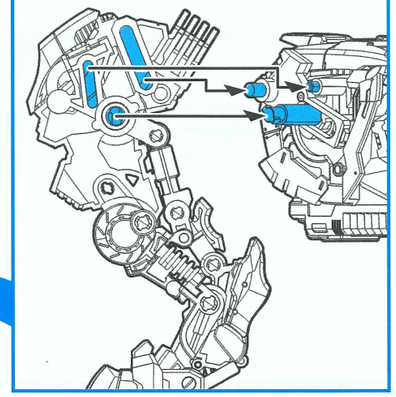
パーツ位置の確認〈横から見た図〉



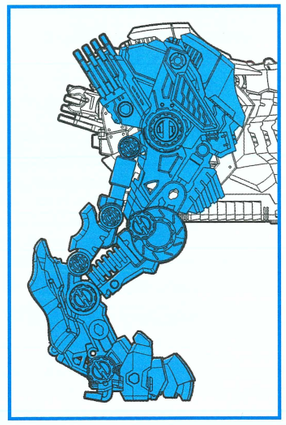
右後脚の取り付け3



※穴の位置をよく確認して合わせてください。

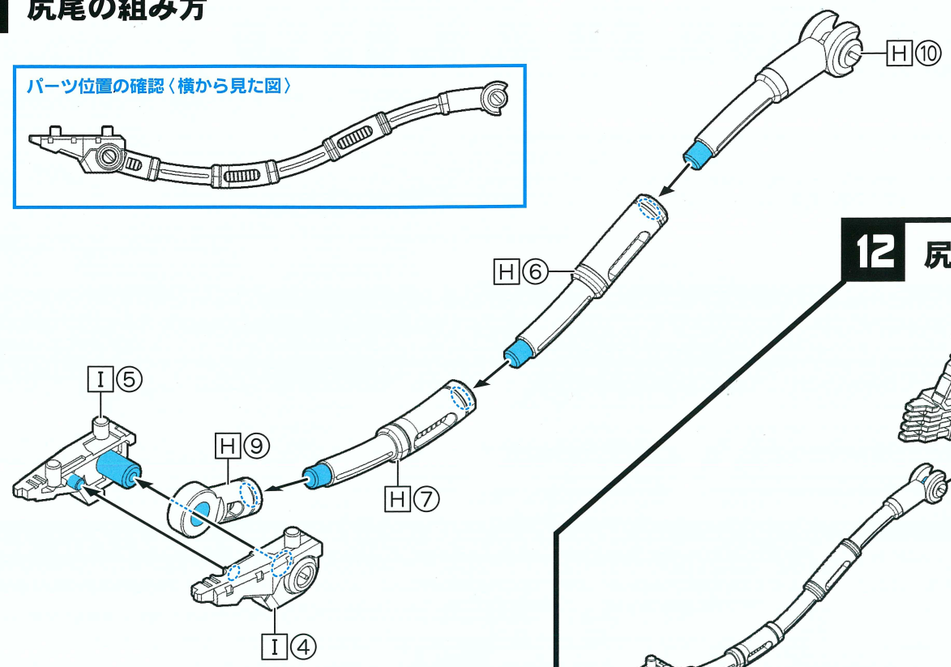


パーツ位置の確認〈横から見た図〉

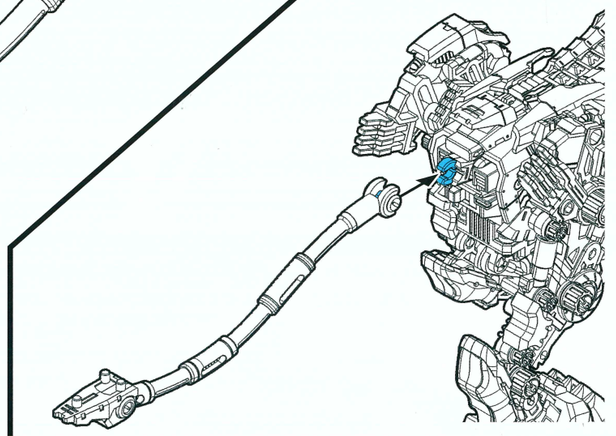


11 尻尾の組み方

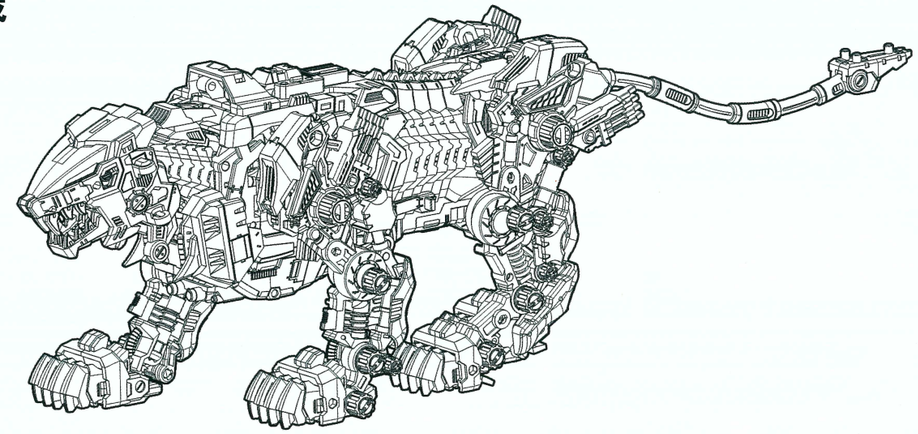
パーツ位置の確認〈横から見た図〉



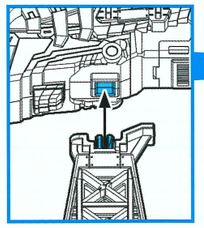
12 尻尾の取り付け



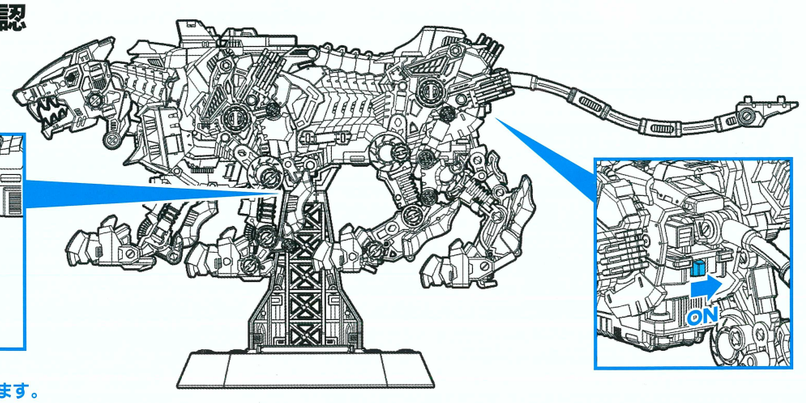
13 素体完成



14 動作の確認



本体をディスプレイ
スタンドにセットします。



スイッチを入れると、
目とゾイドコア（胸）
が点灯し、歩行の動作
をします。

※組み方を間違えて歩行させると、破損する恐れがあります。必ずディスプレイスタンドに乗せて動作の確認をしてください。
※動きがスムーズでない場合はすぐにスイッチを切り、脚部等の部品の組み立てが正しいか再度確認してください。

RZ-041 LIGER ZERO LION TYPE

ライガーゼロ（ライオン型）

40th ANNIVERSARY ZOIDS

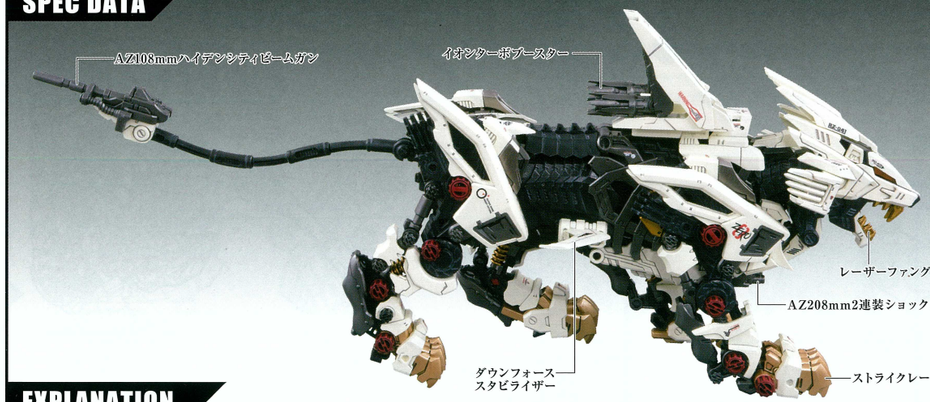
「40th ANNIVERSARY ZOIDS」とは、1983年の誕生以来、守り続けてきた不変のプロダクトコンセプトである「唯一無二のメカデザイン」・「自ら生み出す作る楽しみ」・「動く躍動する生命感」の極限を目指すと共に、40年の歴史で積み上げられた、技術の研磨と進化への挑戦が注ぎ込まれたゾイド40年の集大成となるプロダクトである。

ゾイドを新たな未来へと導く。



SPEC DATA

RZ-041
LIGER ZERO



WEAPONS

- イオンターボブースター×2
- AZ108mmハイデンシティビームガン
- レーザーファング
- AZ208mm２連装ショックカノン
- ストライクレーザークロー×4
- ダウンフォーススタビライザー×2

EXPLANATION

チーム・ブリッツのオーナーにしてゾイドマニアのトロス博士が衝動買いしたものの、誰にも動かせなかったゾイド、それがライガーゼロである。長年放置されていたライガーゼロだったが、ひょんなことからジャンク屋の少年ビット・クラウドの相棒となり、チーム・ブリッツを次々に勝利へと導くことになった。ライガーゼロは基本形態の「タイプ0」に加え、状況に応じて高速形態「イエーガー」、格闘形態「シュナイダー」、砲撃形態「パンツァー」へと、トロス博士の開発した「チェンジングアーマーシステム（CAS）」による換装が可能である。AZ208mm2連装ショックカノン、AZ108mmハイデンシティビームガンと最低限の火器しか持たない「タイプ0」だが、身軽な機体とダウンフォーススタビライザー、イオンターボブースターを活かし、レーザーファングと必殺のストライクレーザークローで強敵と渡り合う。戦闘を通じて学習し、戦うほどに強くなる完全自律型プログラム「オーガノイドシステム」を搭載した「アルティメットX」がライガーゼロの正体であり、もうひとつのアルティメットXであるバーサークフューラーと激闘を繰り広げた。



モーター駆動によりネコ科の動物のモーションを再現したリアルな歩行



目やゾイドコアの点灯による生命感の演出

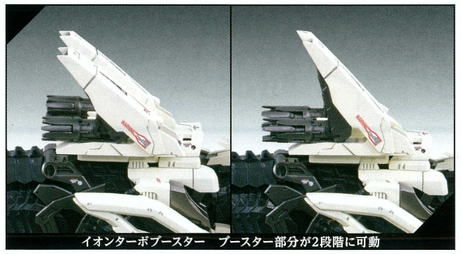
※写真はアーマーを外した状態です。



ライガーゼロ「素体」も再現可能



アニメ劇中の「ストライクレーザークロー」の発光状態を再現可能



イオンターボブースター　ブースター部分が2段階に可動



※実際の製品

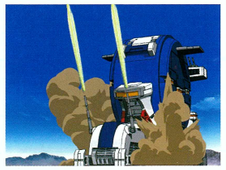
ピット・クラウドのフィギュアが付属
※写真は撮影用に塗装したものです。



ゾイド新世紀/ZERO

戦争の時代から長い年月が流れた惑星Zi。戦闘競技「ゾイドバトル」のさなか、ジャンク屋の少年ビット・クラウドはチーム・ブリッツとチーム・タイガースのバトルエリアに侵入してしまう。誰にも動かせなかったライガーゼロと心を通わせたビットは、助っ人としてチーム・タイガースを打ち破り、正式なゾイドウォーリアーとしてチーム・ブリッツに加入する。
当初火器を持たなかったライガーゼロは2連装ショックカノンを追加装備し、さらに高速形態「イエーガー」、格闘形態「シュナイダー」、砲撃形態「パンツァー」、そして軽武装の基本形態「タイプ0」と4種に換装する「チェンジングアーマーシステム（CAS）」を駆使し、強敵たちと激闘を繰り広げた。ビットとライガーゼロは究極のゾイド「アルティメットX」を狙う秘密結社「バックドラフト団」の仕掛けるダークバトルをものともせず、チーム・ブリッツも4年に一度のロイヤルカップへの出場を果たす。もうひとつのアルティメットXであるバーサークフューラーを打ち破り、チームをSクラス昇格に導いたビットとライガーゼロは、新たな冒険へと思いを馳せるのだった。









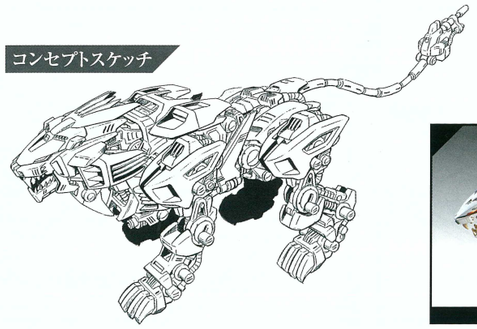
【オリジナル】ライガーゼロ 開発について

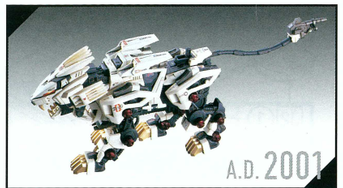
R&D 開発資料 CONCEPT

開発者コメント

ブレードライガーの後継ゾイドとして企画進行していたのは、刀刃（ブレード）の次は槍（ランス、スピア）ということで、刺々しく、禍々しい帝国っぽいゾイド、スピアライガーを進めていました。（後のシュナイダーユニット）
しかし、武器に武器をかぶせる方法だとそれまでのゾイドと同じじゃないかということで、改めてコンセプト見直しが行われ、改造したときにイメージががらりと変わるゾイドというコンセプトに行きつきました。そうなると、「改造する前のゾイドとは？」で議論が繰り返されました。
そこから「野生のゾイド」というアイデアになり、ひたすらデザイン。自然の生物らしさを追求したんですが、どれも決まらない。ということで、フラットなライオン型ゾイドをデザインして、外装を取り、素体と呼ばれるフレームにシンプルな外装を取り付けた状態、武器は生まれ持った爪と牙のみという現状の姿で決まりました。こうしてゼロは改造パーツを専用化して換装することで、高速戦闘から砲撃、進攻、突撃、制圧、駆逐、偵察等々を色々こなし、見た目も形も色も変わるゾイドとして誕生しました。
ただ、当時の作品展開と開発の速さが合わなかったので、構想にはあったものの、動きを変えるようなCASを出すまでに至りませんでした。無限の可能性を持つライガーゼロ。自分だけのゼロにチャレンジして頂くのも面白いかと思います。（大河原 紀雄）

コンセプトスケッチ



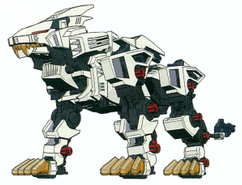


RZ-041 ライガーゼロ（2001年発売）

【40th ANNIVERSARY ZOIDS】ライガーゼロ 開発について

■ライガーゼロが起こしたZOIDSの変化

ZOIDSは、惑星Zi(惑星ゾイド)において存在する野生の金属生命体を人が手を加えて兵器化。商品として発売されるものは兵器化した後の姿となります。ライガーゼロは「兵器化される前のZOIDSの姿」に着目し、「ライガーゼロ野生体」がデザインされ、プロップモデル、商品化などされました。また、戦局に応じた兵装であるCAS（チェンジングアーマーシステム）という考え方が生まれ、1機のZOIDSで様々な戦局に対応できることはアニメ展開の主役機ならではのコンセプトとなりました。ライガーゼロの換装の考え方は、合体・進化としてゾイドフューザーズ、ゾイドジェネシスに、野生・骨（ボーン）の考え方はゾイドワイルドに引き継がれることとなりました。



ライガーゼロ



ライガーゼロ野生体



ストライクレーザークロー



イエーガー



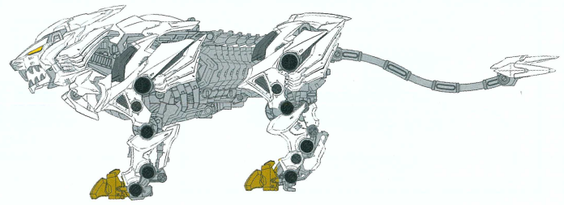
パンツァー



シュナイダー

チェンジングアーマー

コンセプトスケッチ



開発者コメント

■劇中再現

パイロットであるビットのフィギュア、特徴的なコックピットはもちろんですが、劇中で印象的だった「ストライクレーザークロー」の発光表現を盛り込みました。
バッテリーやIC基盤など、いかに小さなクローの基部に入れ込むかが課題であり、また重量バランスの変化による歩行調整などはもちろん、商品に入れるべきかの議論も行われたこともあり、時間を費やしたギミックとなりました。

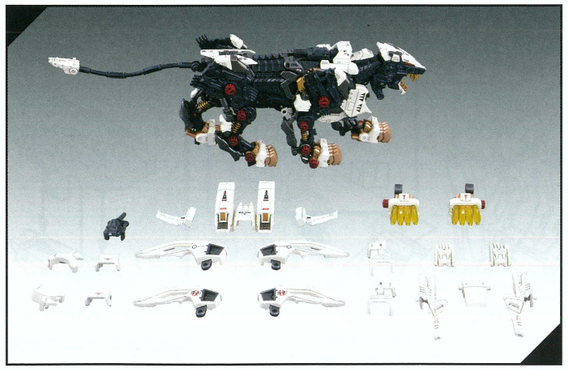
■デザイン

この商品の元となったZOIDSマスターピースシリーズのコンセプトである「生物らしい動き、プロポーション」を活かし、コンセプト段階では、野生体を意識したデザインを解釈に盛り込み、ライオンっぽさを意識して最終デザインに落とし込んでいます。
また、素体のままでも十分強いのがライガーゼロなので、「素体でも貧弱に見えず、歴代ライガーに負けない強さ」に注力しました。

■チェンジングアーマー

ライガーゼロと言えばアニメでも活躍した「チェンジングアーマーシステム(CAS)」による換装システムが一番の特徴ですので、設計段階でバランスやジョイントに関してもCASの換装が追加できるよう作り込んでいます。

（中瀬 崇嗣）

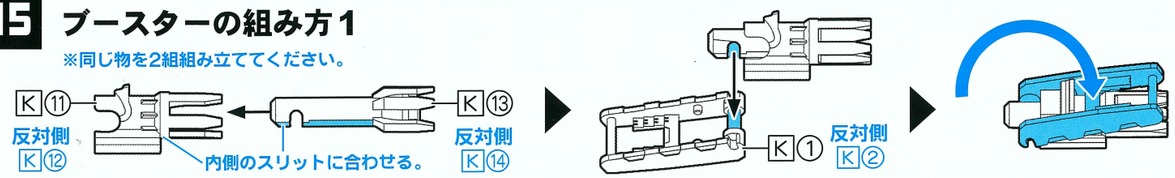


装甲を取り付ける前の「ライガーゼロ素体」状態でも各種モーターアクションを楽しむことが可能。
ここから専用の外装などを取り付けることで、ライガーゼロは完成する。

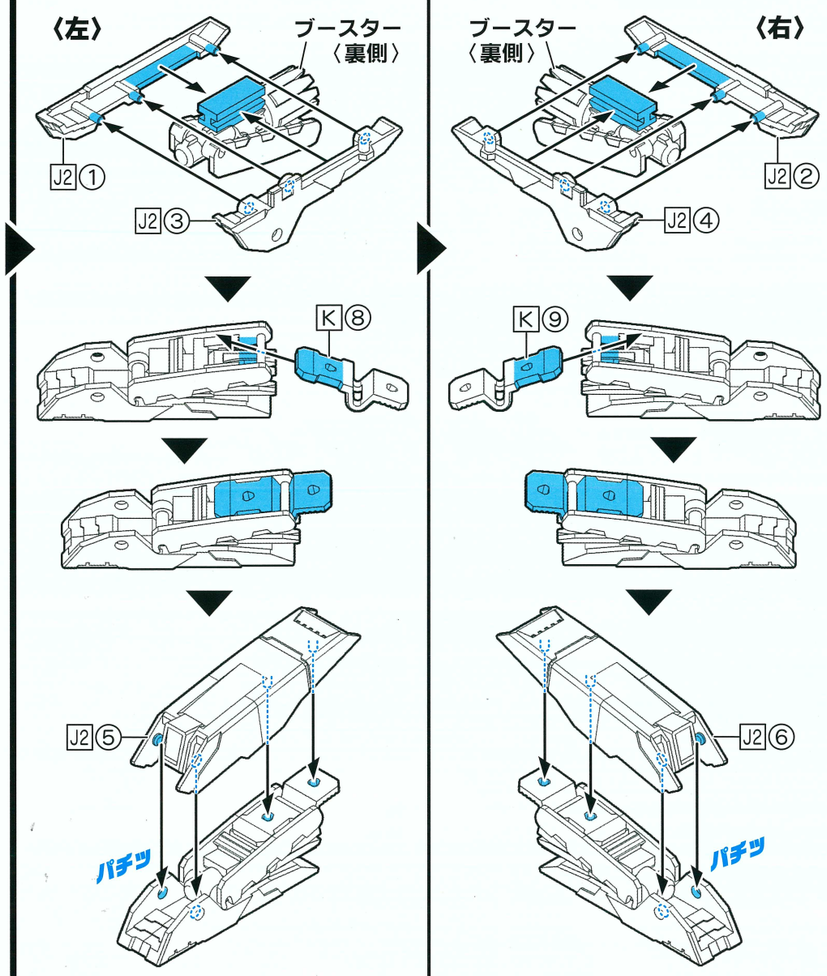
外装パーツの
取り付けは
17ページより

15 ブースターの組み方1

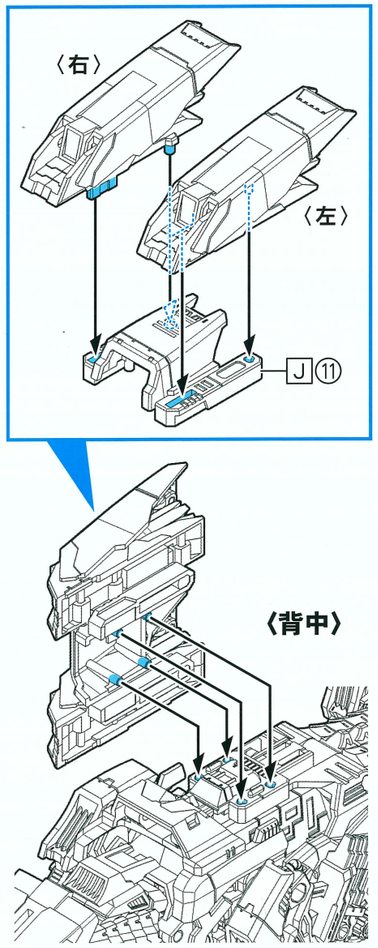
※同じ物を2組組み立ててください。



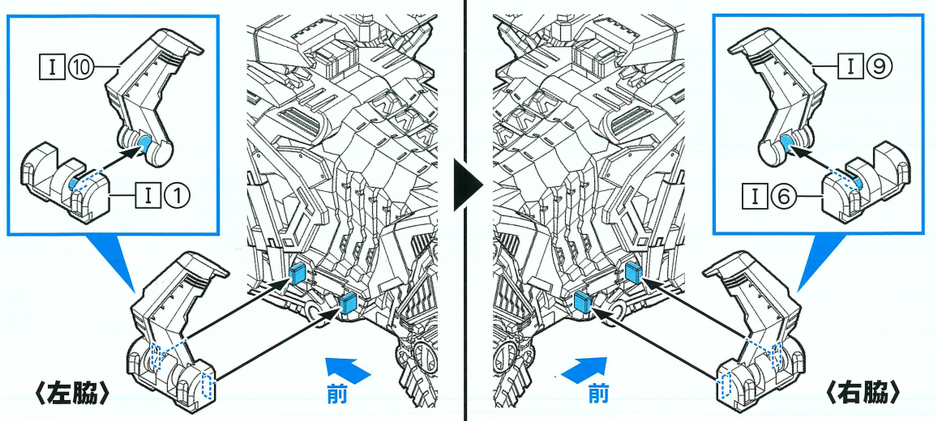
ブースターの組み方2



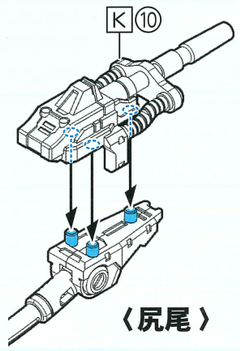
16 ブースターの取り付け



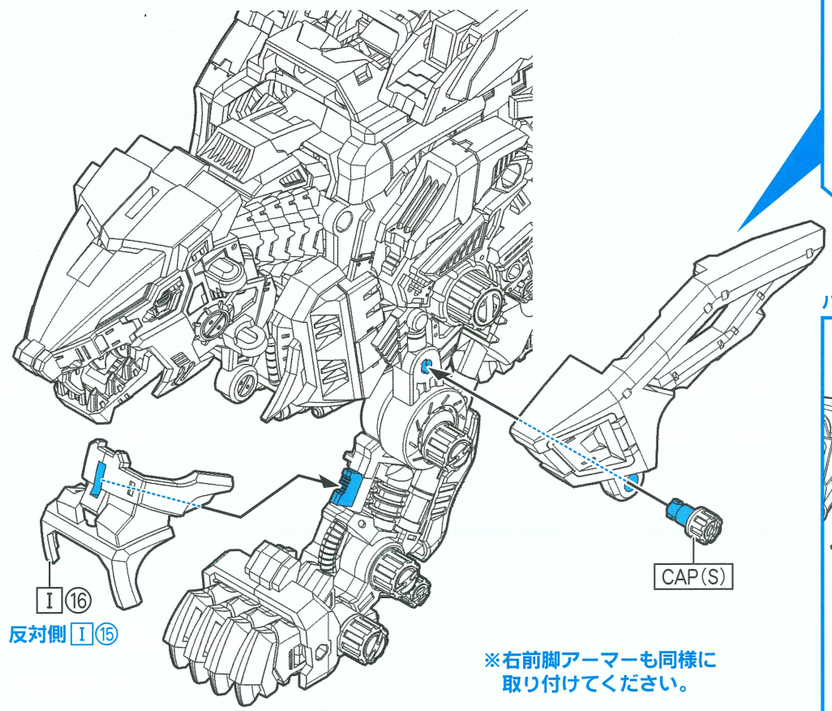
17 武器の取り付け1



18 武器の取り付け2

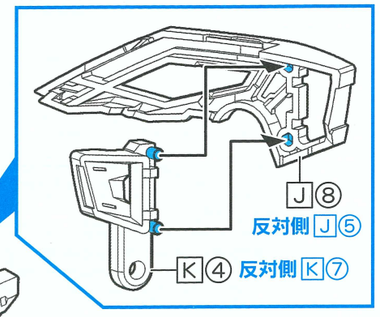


19 左前脚アーマーの取り付け1

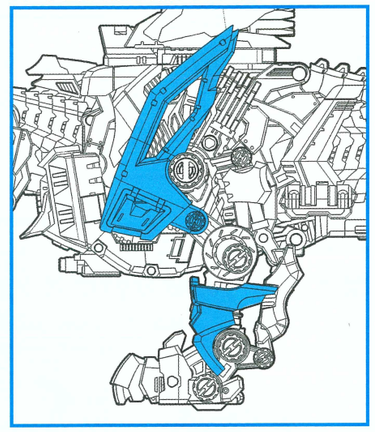


※右前脚アーマーも同様に
取り付けてください。

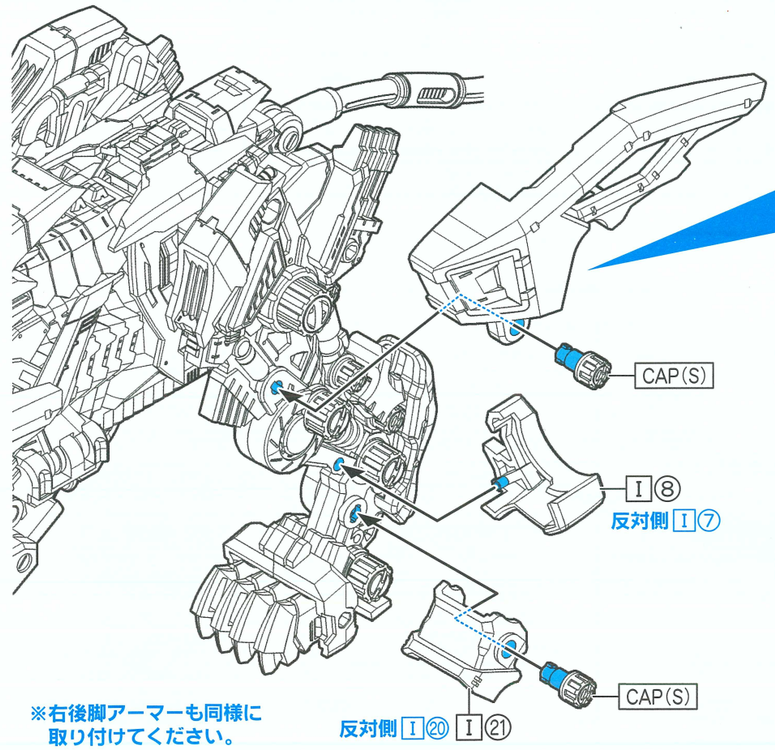
〈裏から見た図〉



パーツ位置の確認〈横から見た図〉

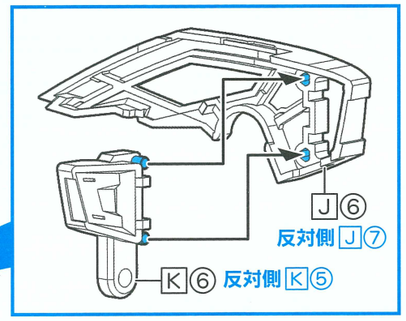


20 左後脚アーマーの取り付け1

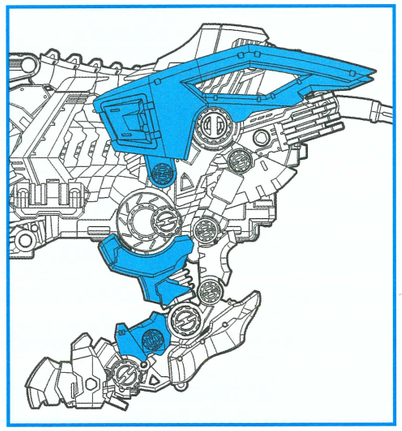


※右後脚アーマーも同様に
取り付けてください。

〈裏から見た図〉

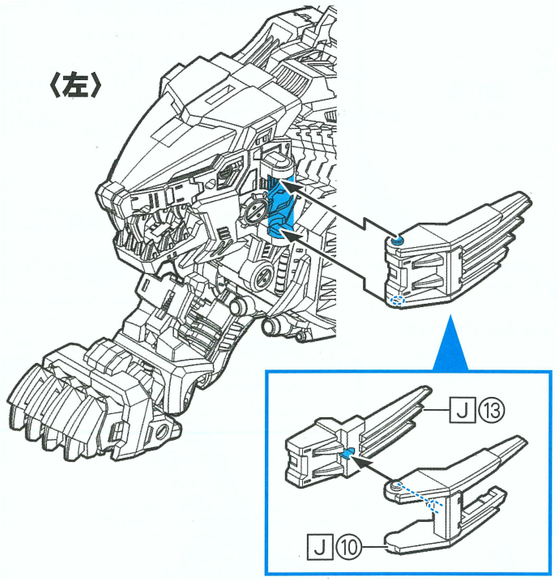


パーツ位置の確認〈横から見た図〉

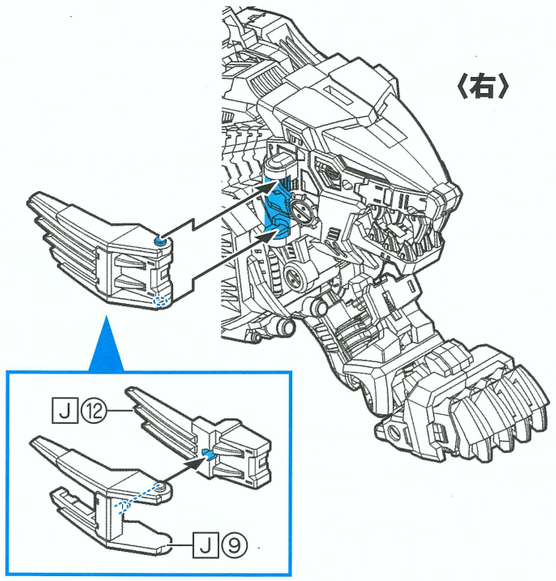


21 頭アーマーの取り付け1

〈左〉

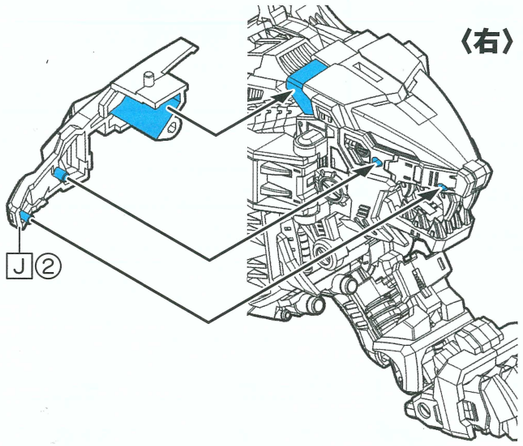


〈右〉

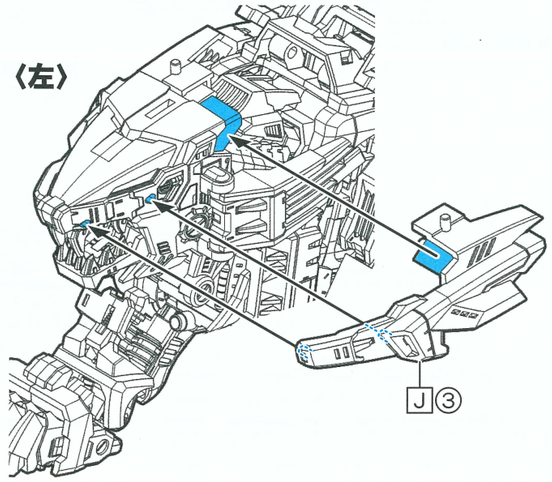


頭アーマーの取り付け2

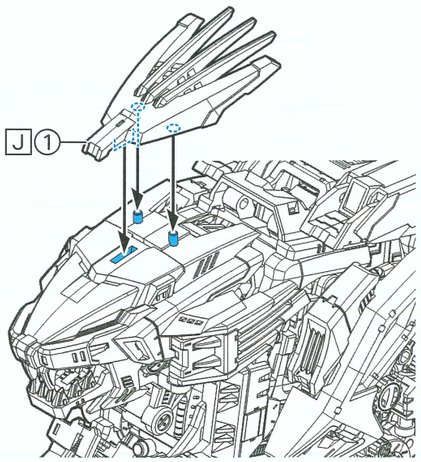
〈右〉



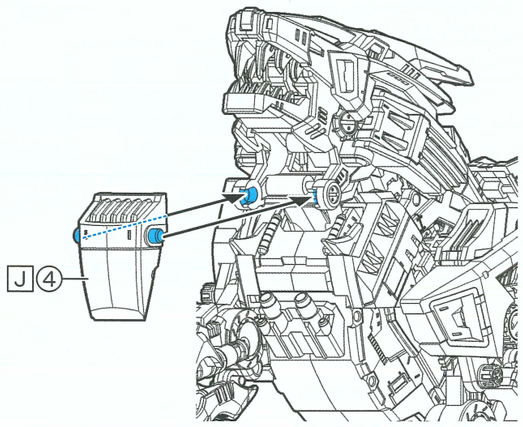
〈左〉



頭アーマーの取り付け3

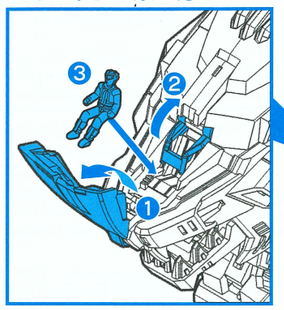


22 胸アーマーの取り付け

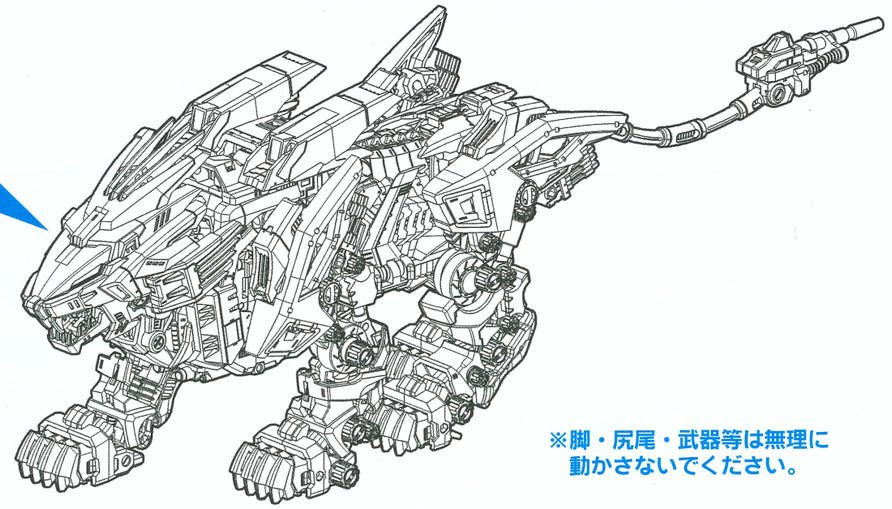


23 完成

パイロットの乗せ方

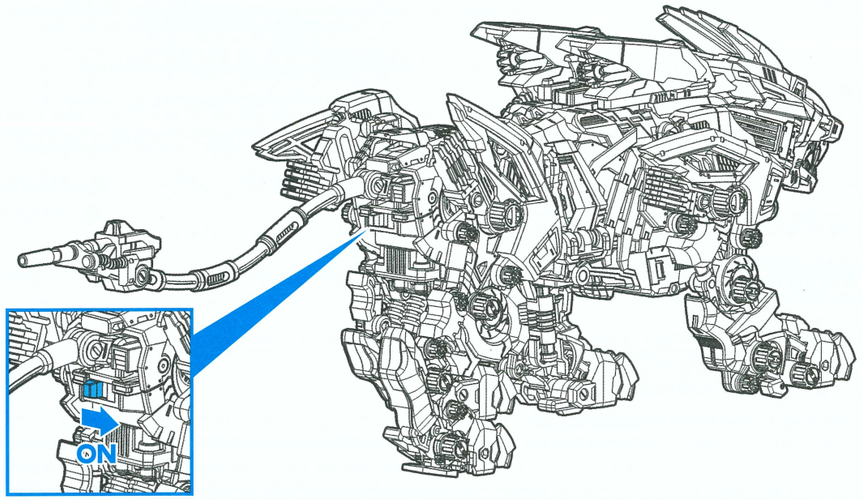


❶キャノピーを開きます。
❷セーフティーバーを起こします。
※図の順で乗せてください。
破損する場合があります。

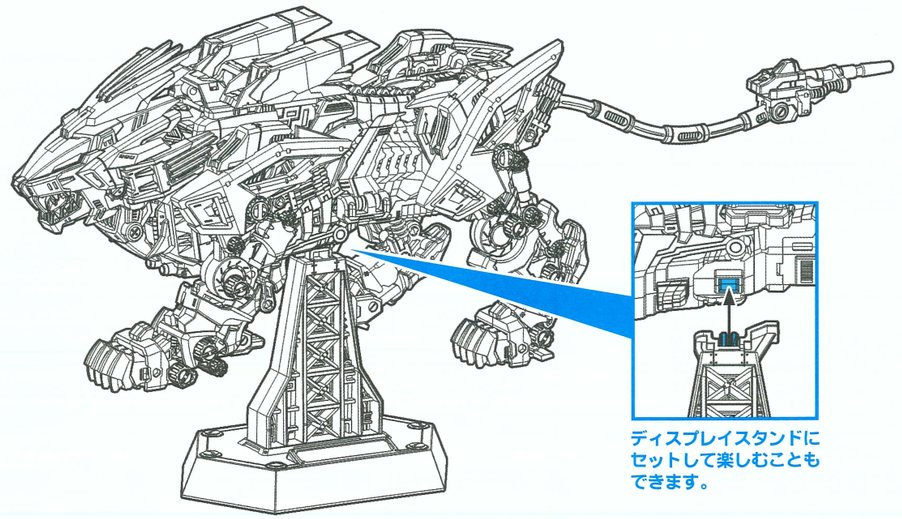


※脚・尻尾・武器等は無理に
動かさないでください。

24 動作の確認



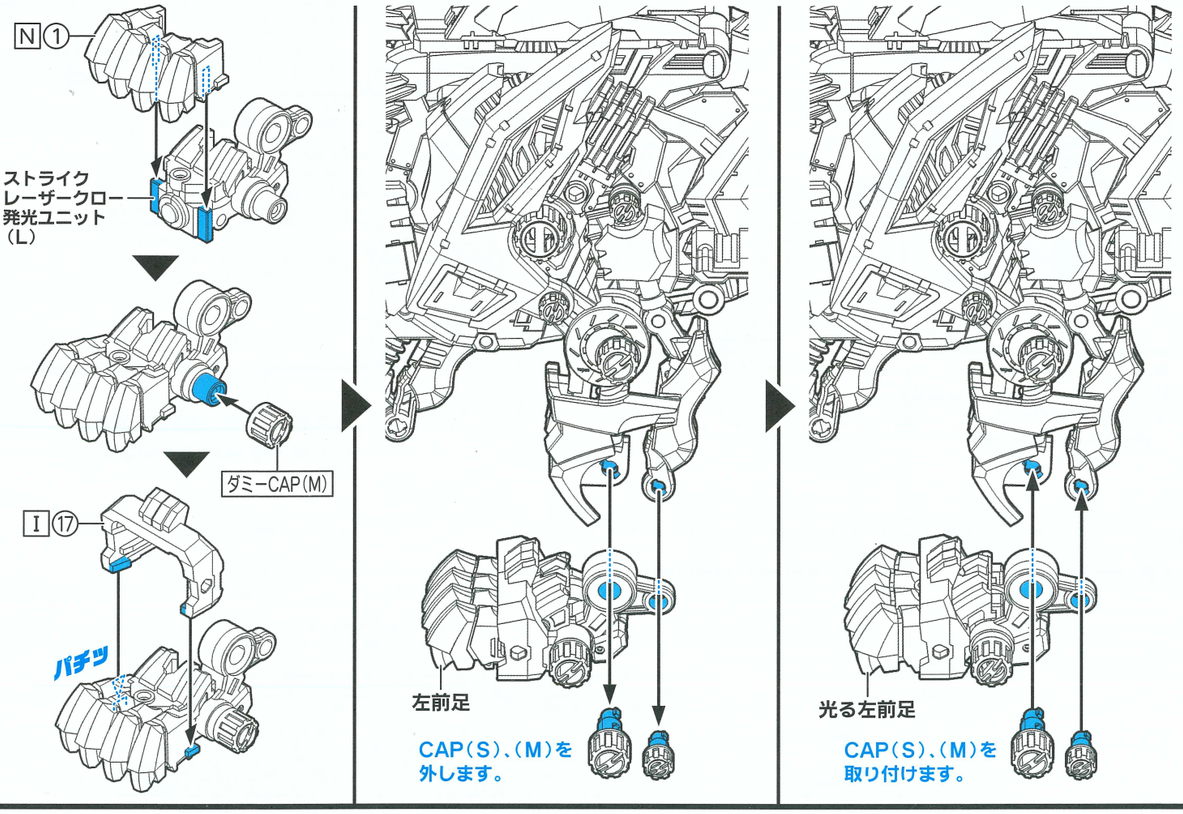
スイッチを入れると
動き出します。



ディスプレイスタンドに
セットして楽しむことも
できます。

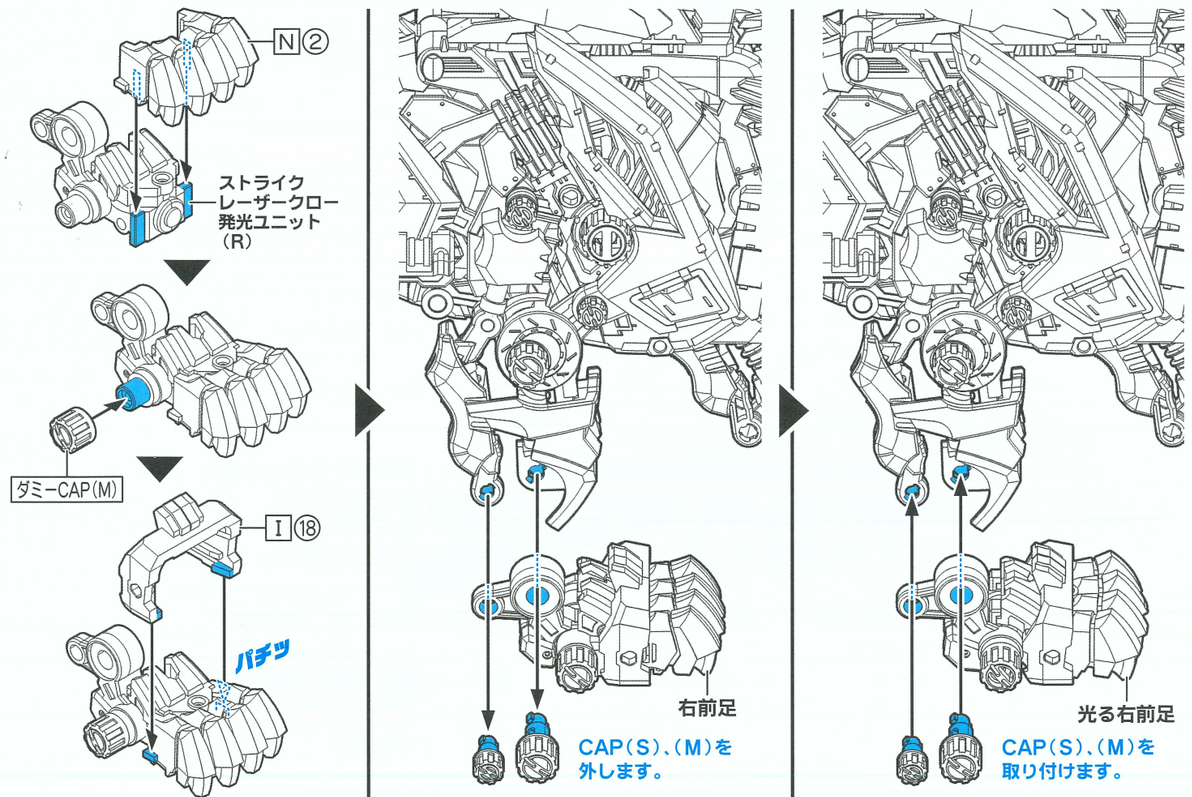
光る左前足（ストライクレーザークロー）への組み替え方

図のように左前足を取り外し、光る左前足を取り付けます。

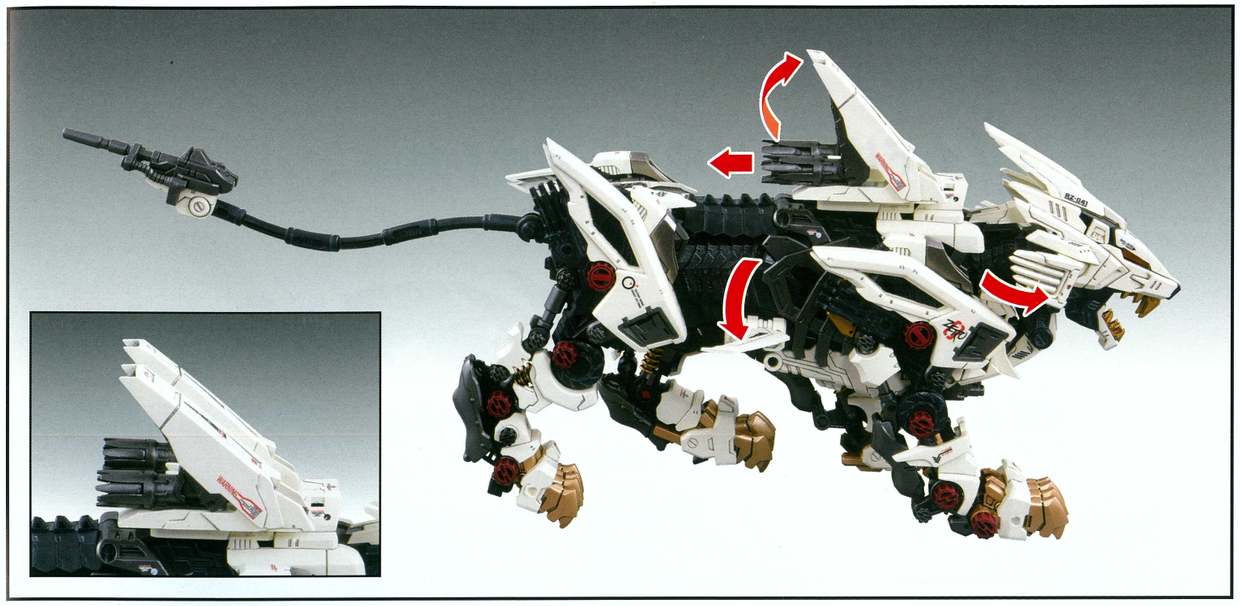


光る右前足（ストライクレーザークロー）への組み替え方

図のように右前足を取り外し、光る右前足を取り付けます。

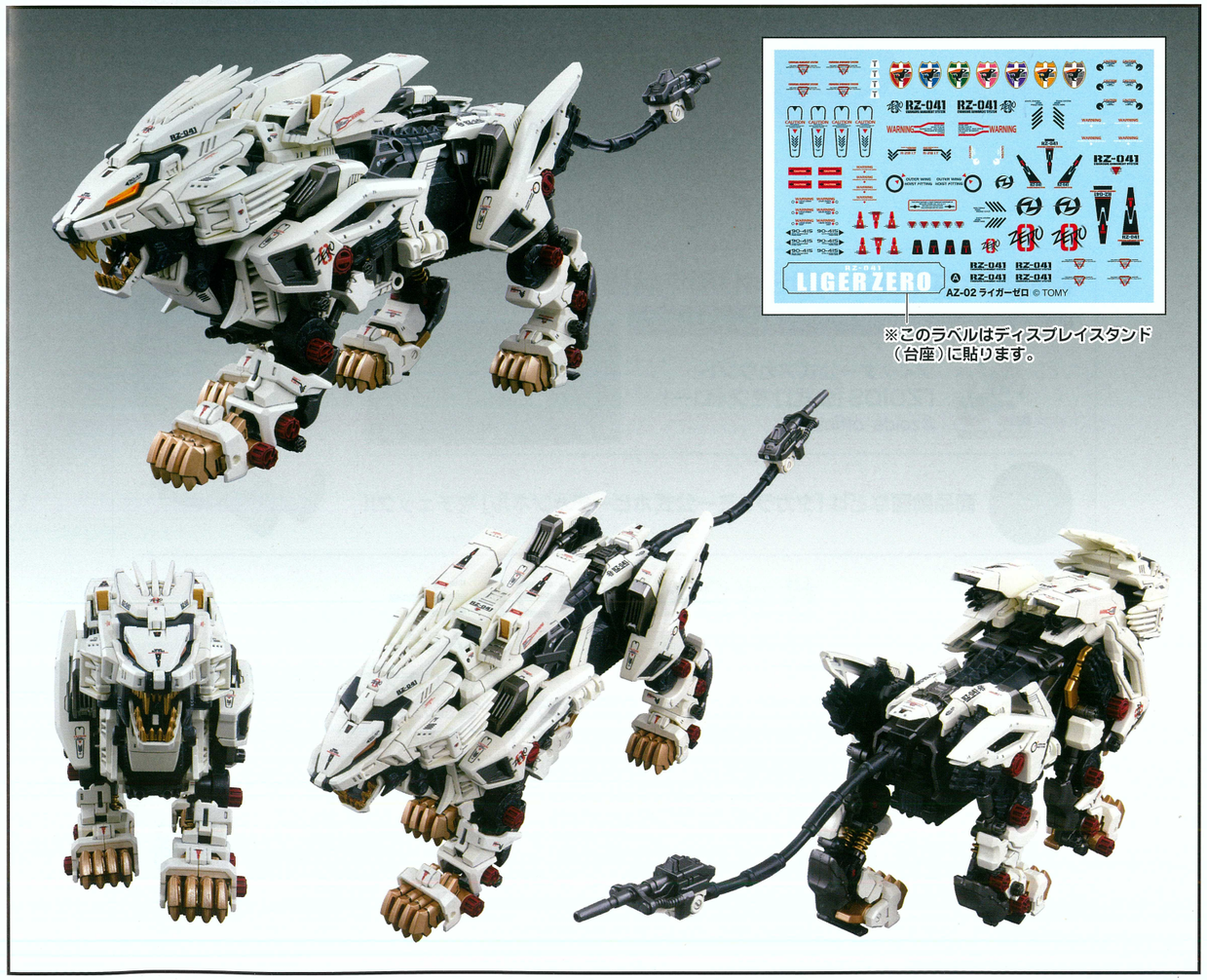


武器、アーマーの可動



ラベルの貼り方

写真を参考にお好きな箇所にお貼りください。



※このラベルはディスプレイスタンド（台座）に貼ります。